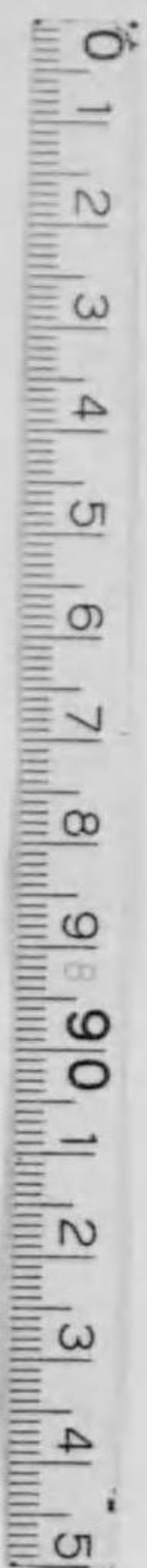


421
96

明
麗



始



421-96



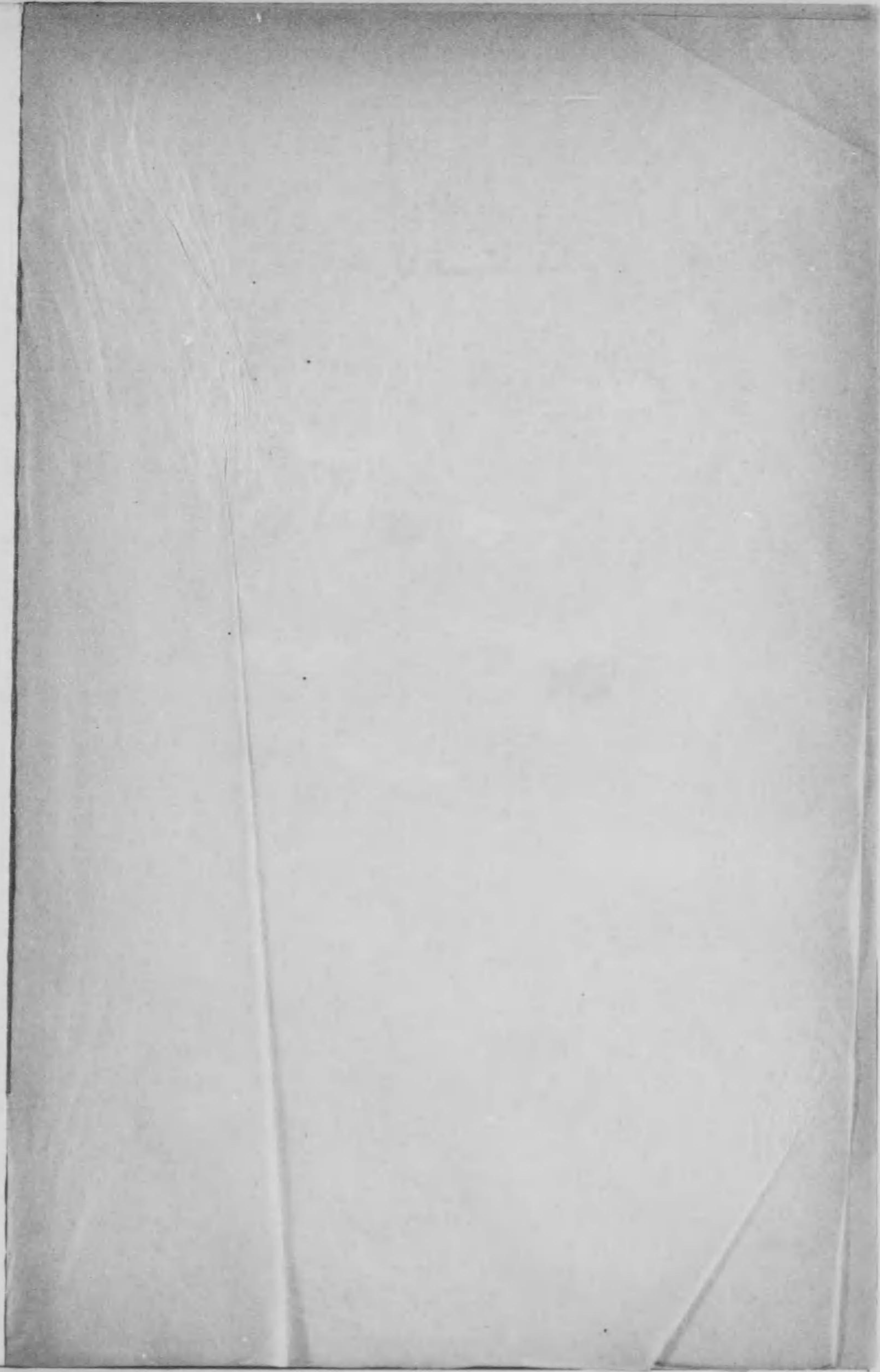
小序

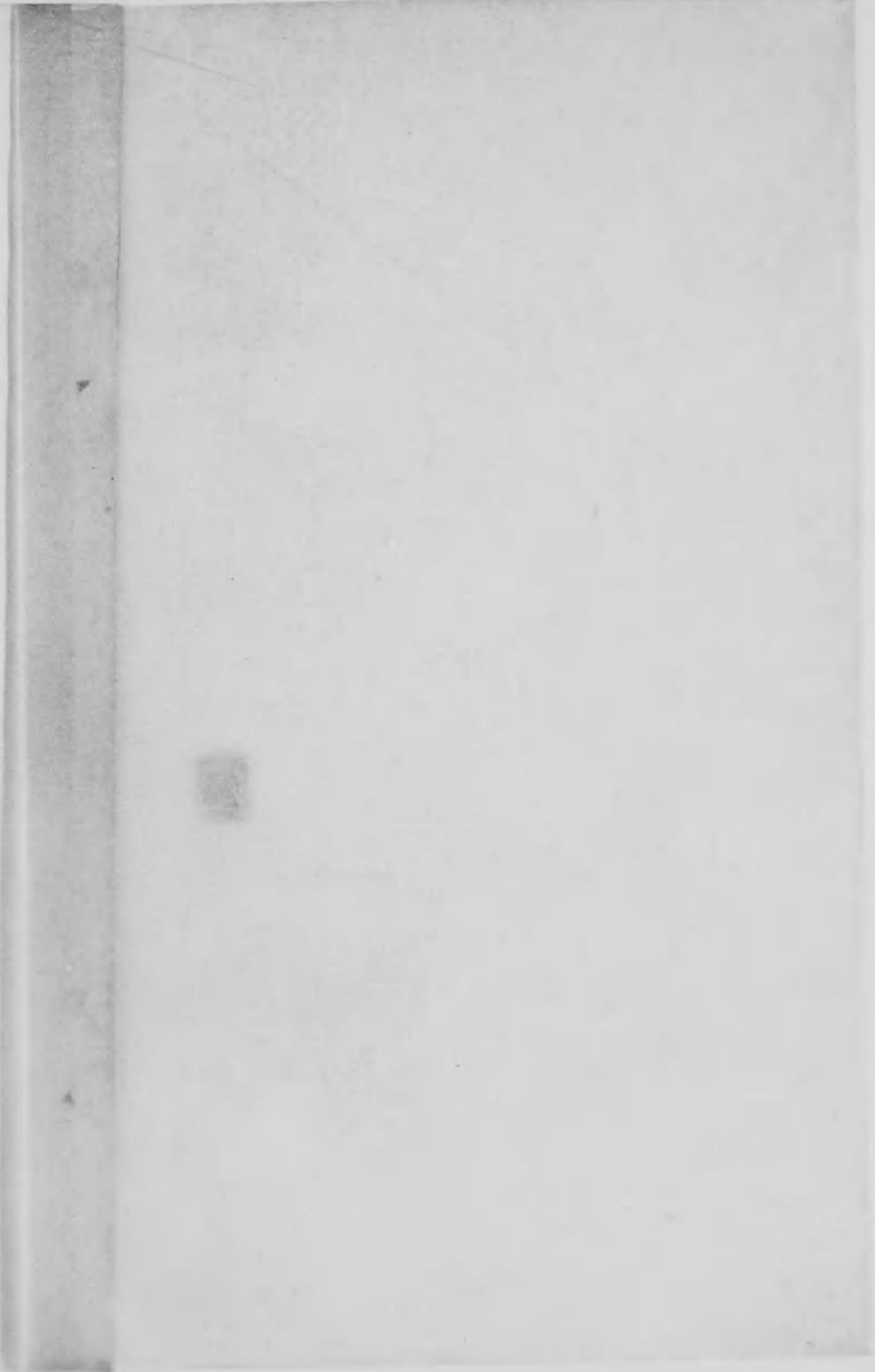
我九菱眞服店第一回懸賞募集の秋冬向器模
 様圖案は、本書の内容が克明に語れる如く好
 成果を収めた。蓋し圖案の懸賞募集中最も
 多きは器模様にして、需用家が撰定に留意す
 るは又器模様である。されば器模様は其製
 作時代の境界標識として貴ぶべきものなる
 は言ふ迄もない。而して應募する圖案家の
 態度も近來賞金を獲得せんとの物質的慾望
 より離れて、自作を社會に投じて其批判を求
 むるの機を得んとこの藝術的希求に轉じつゝ
 あるは欣すべき現象で、本書の如きはこれを
 證據立つるものとして見らるゝを信じて編し
 終つて自ら感喜に堪えぬのである。

大正十五年十月初 編者 識

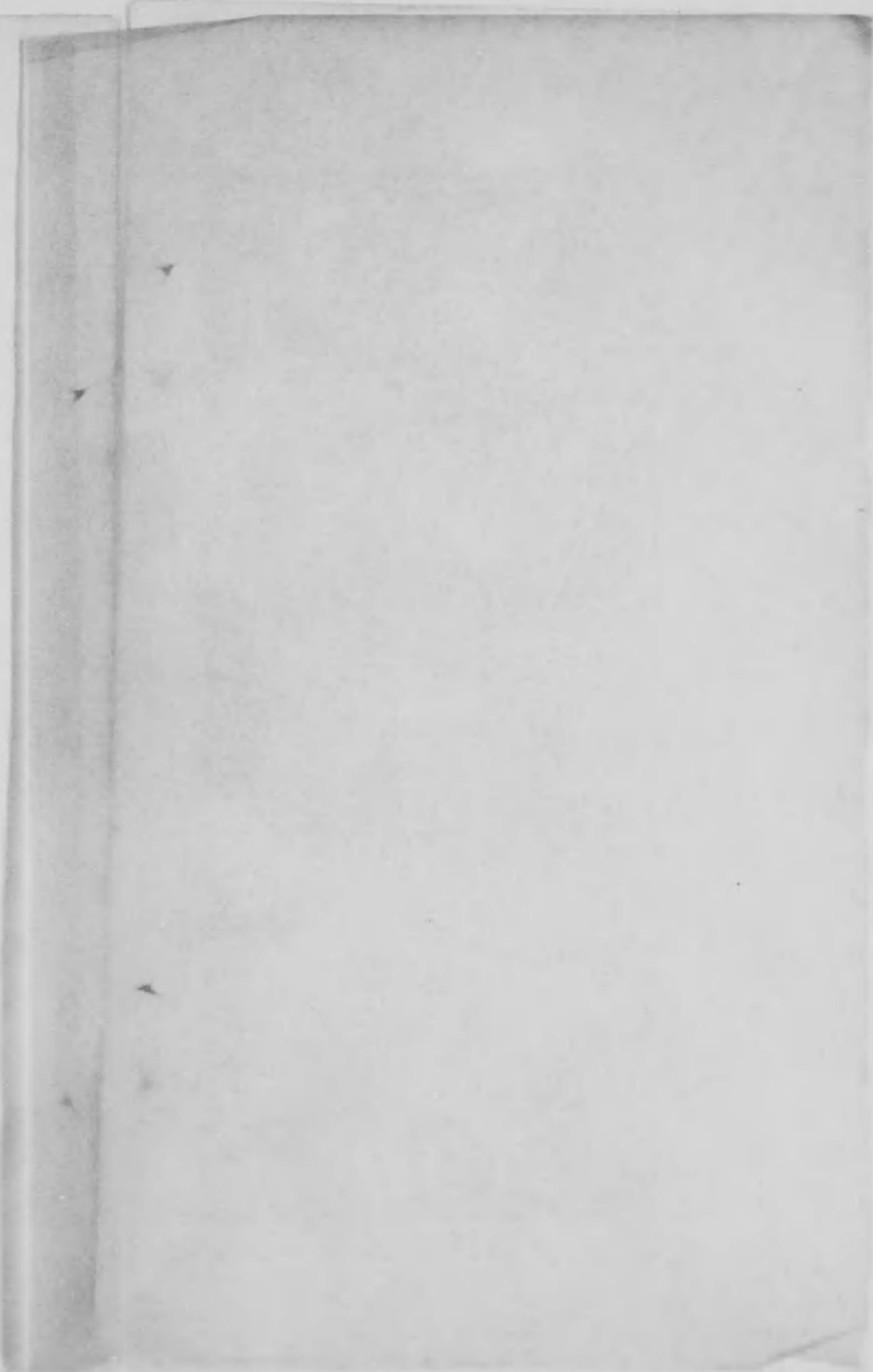
大正
 15 11 18
 内交

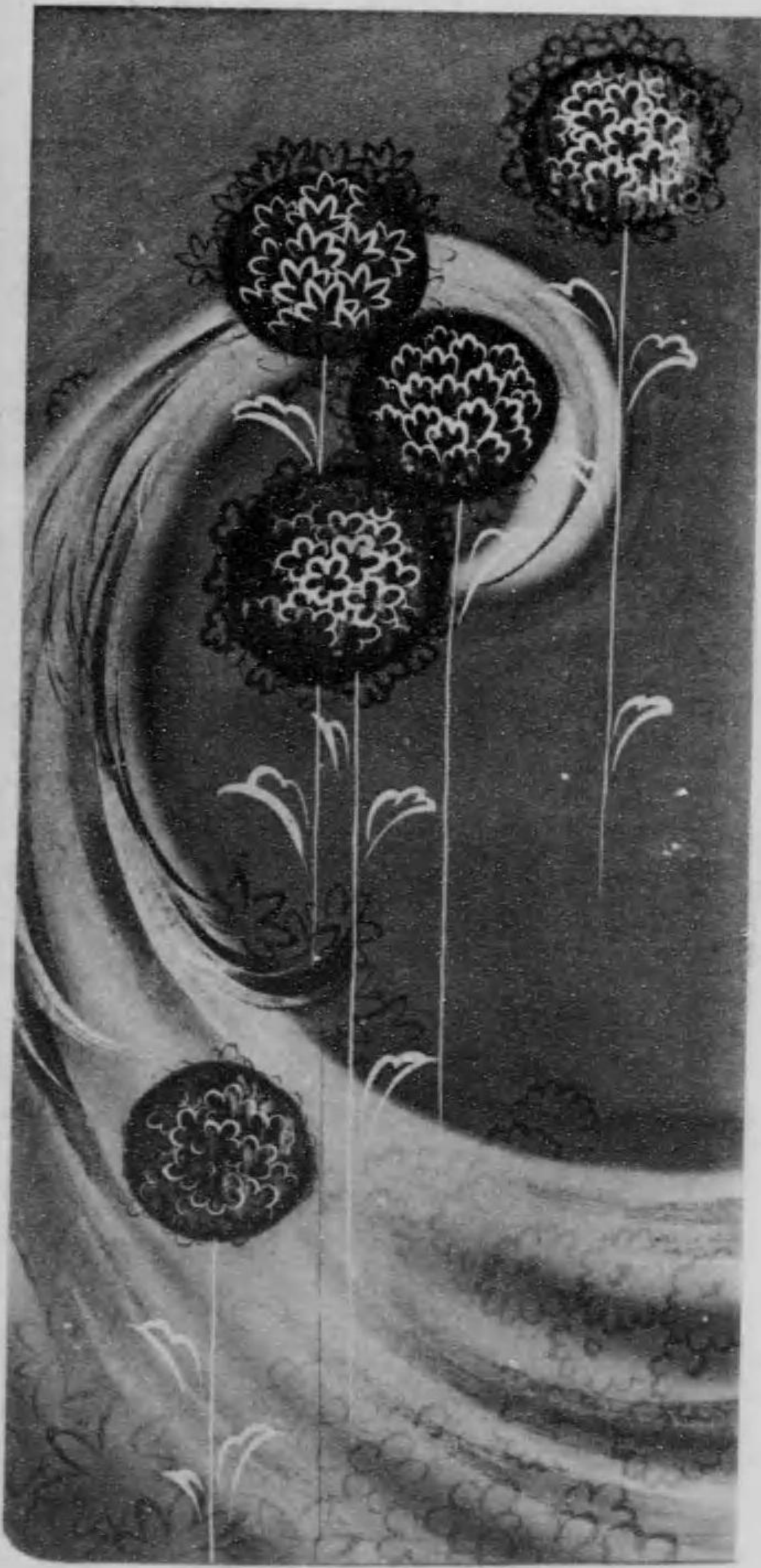
壹



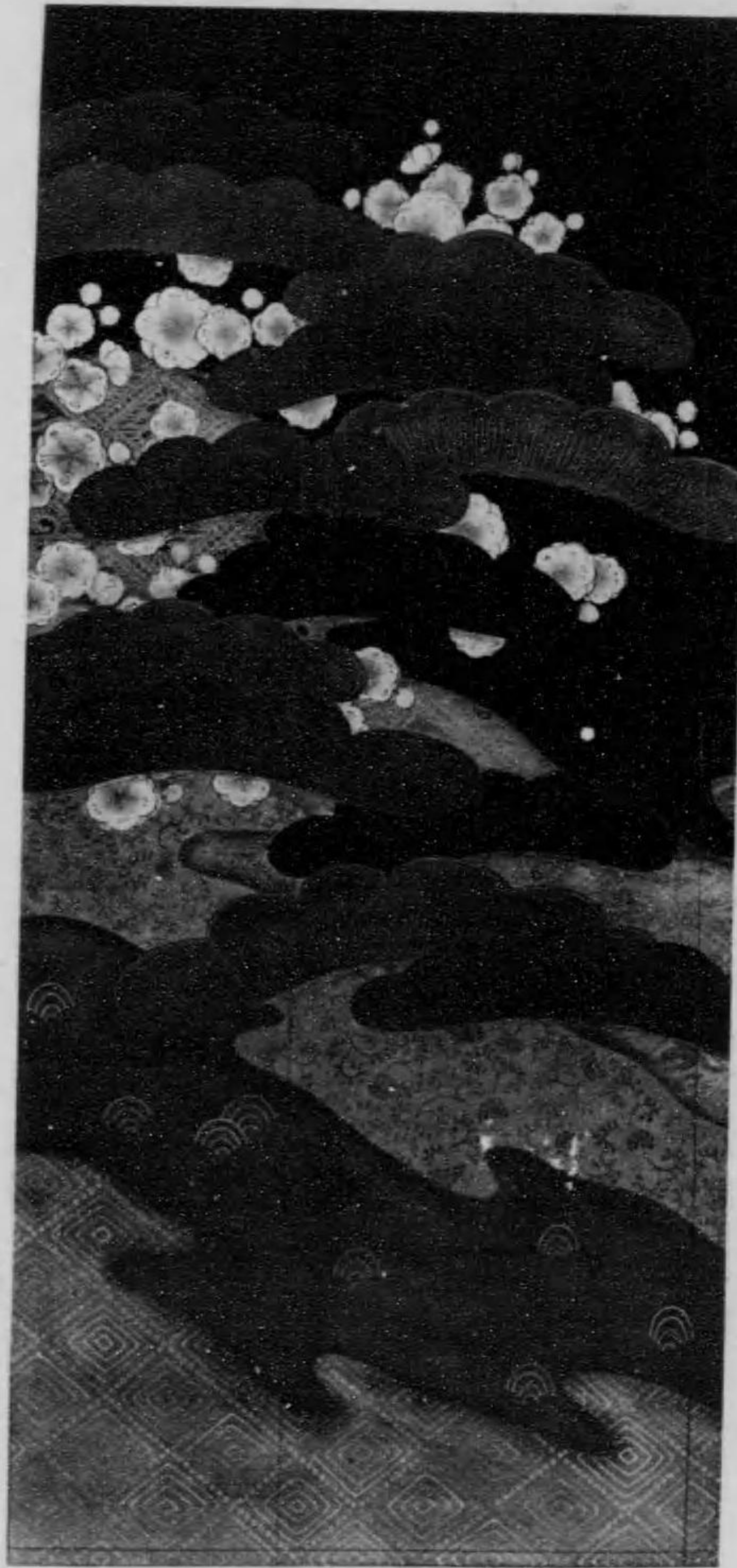


参

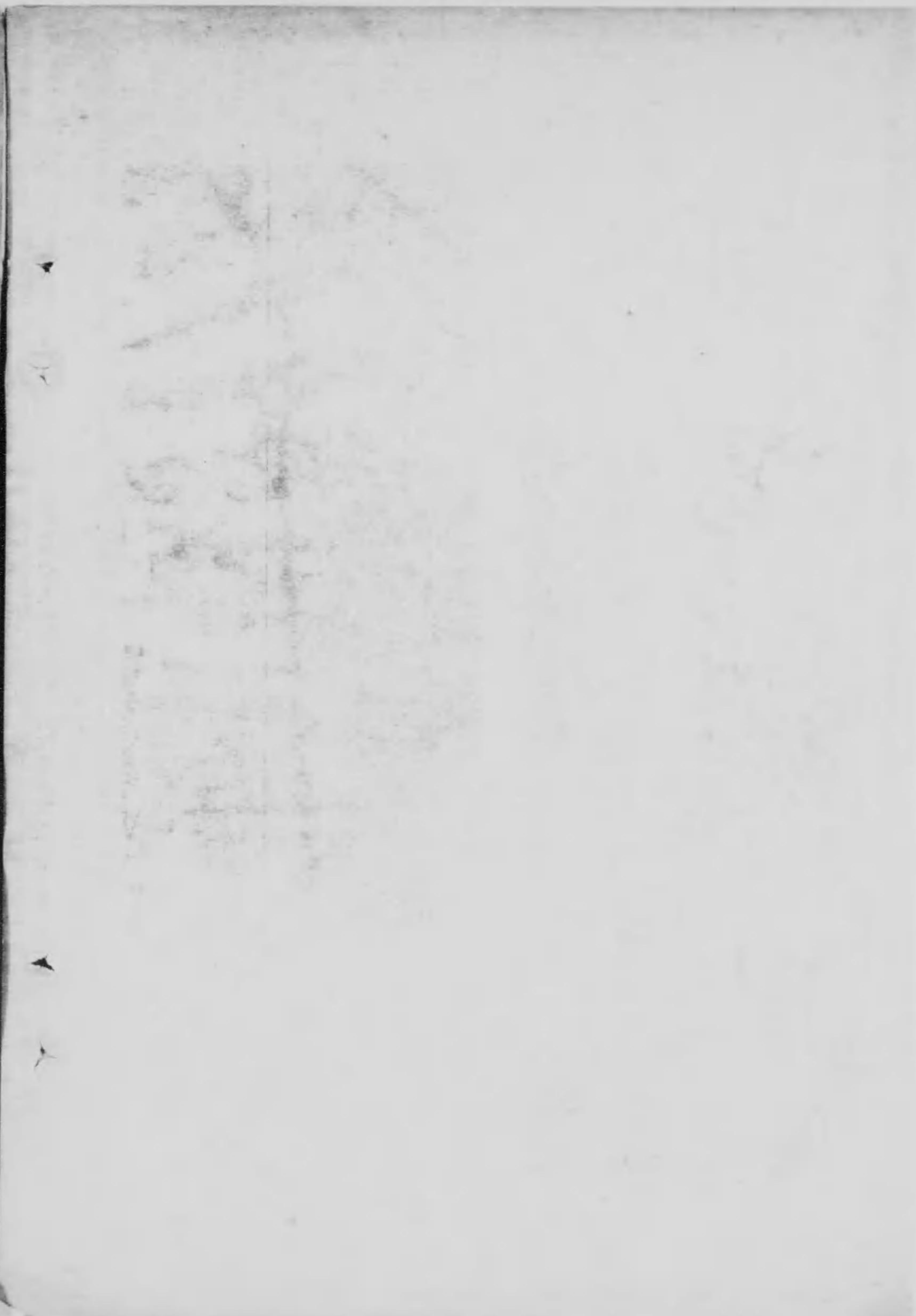




五



四

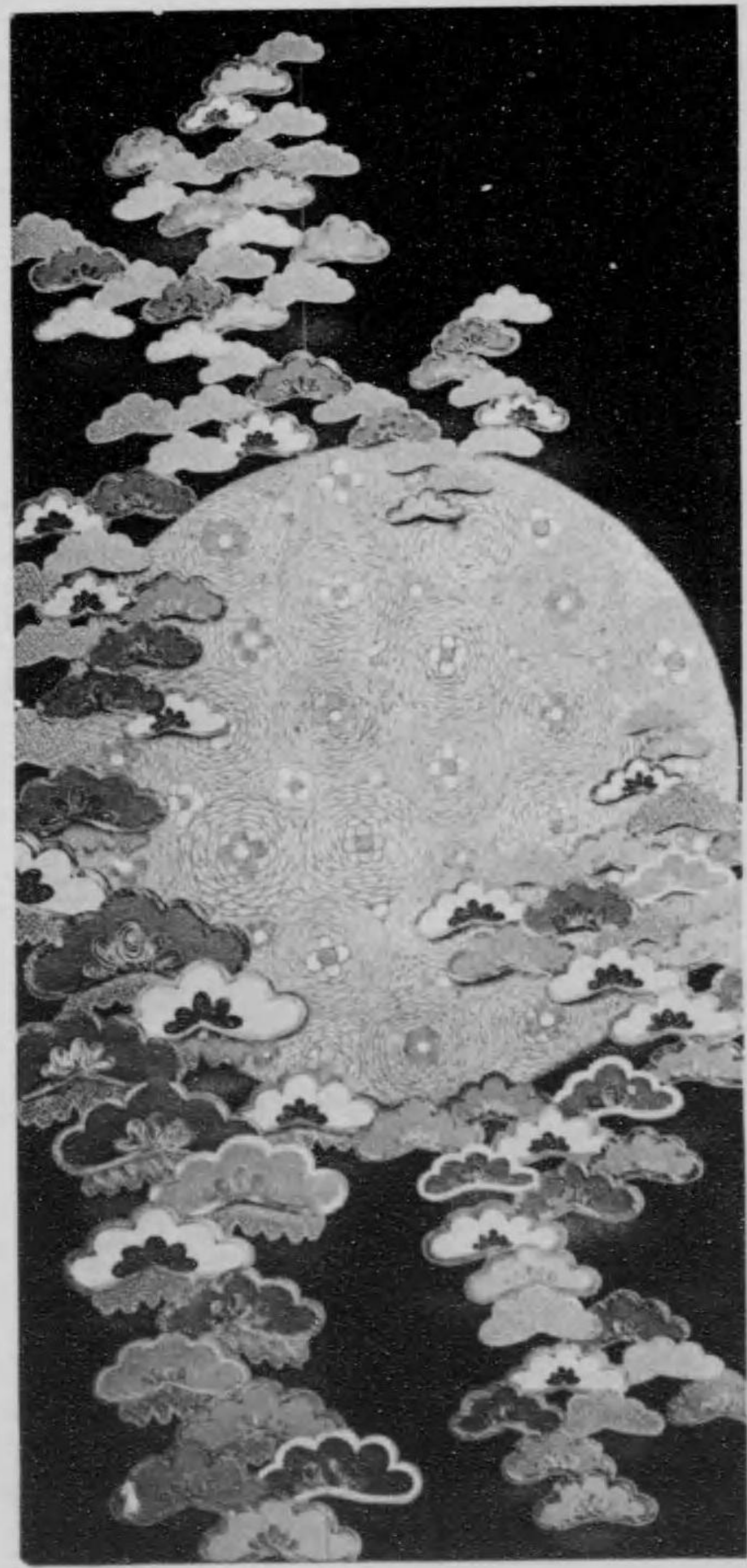




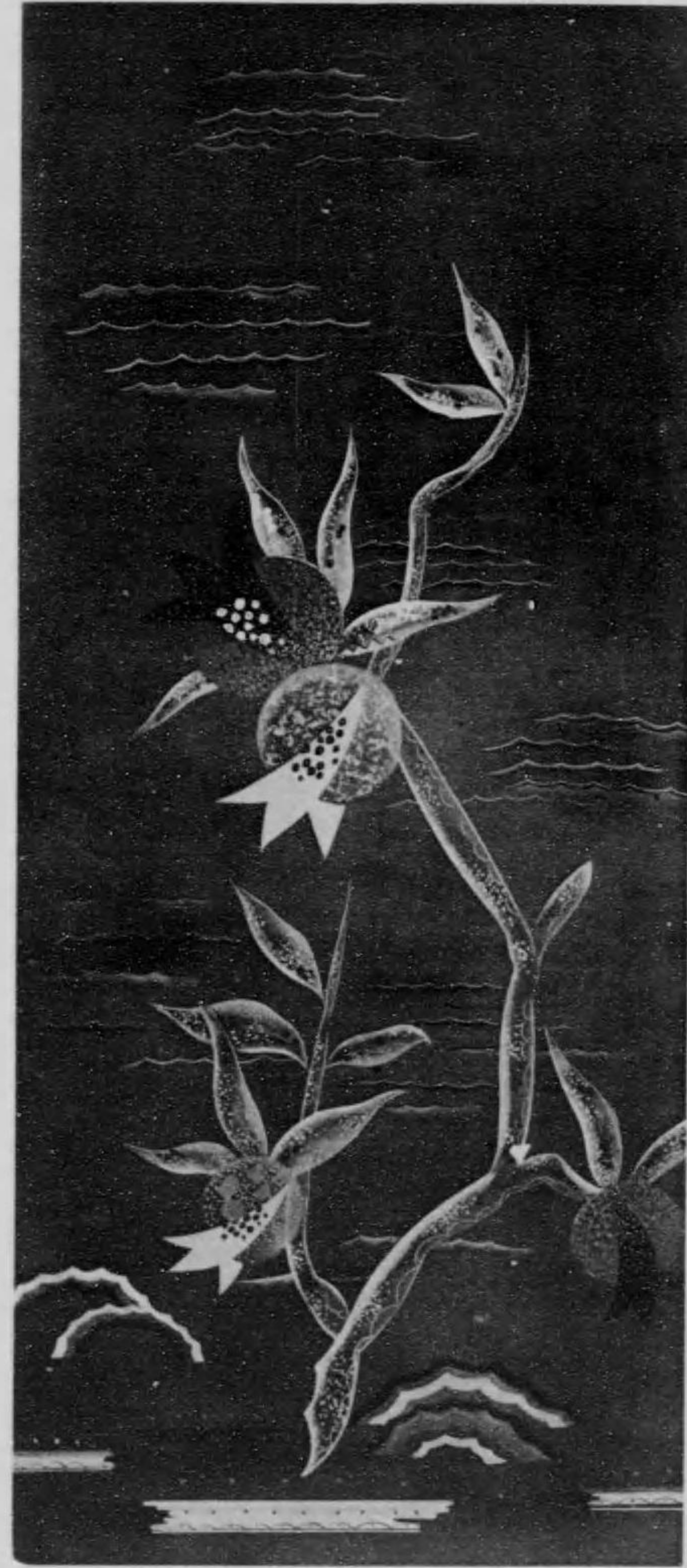
七



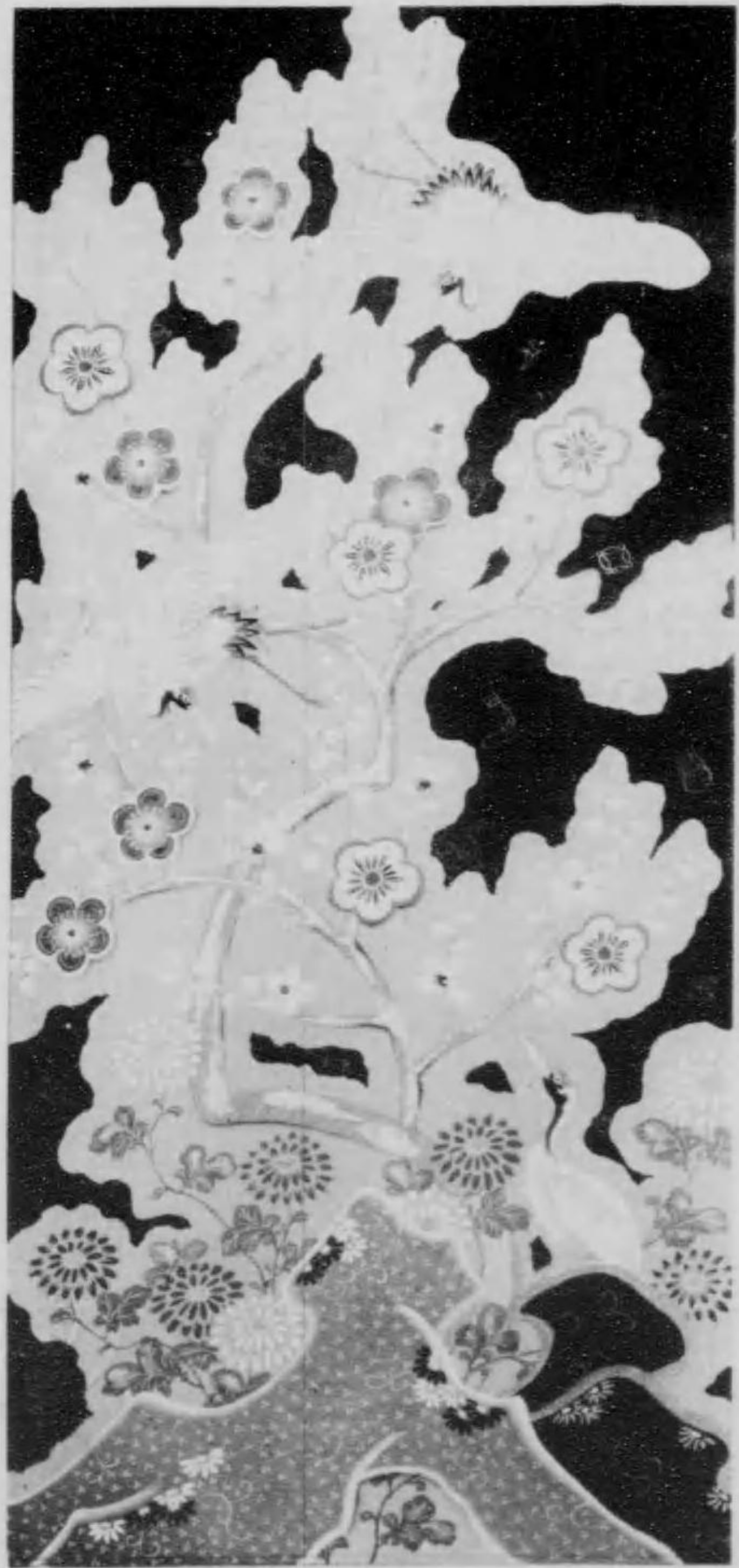
六



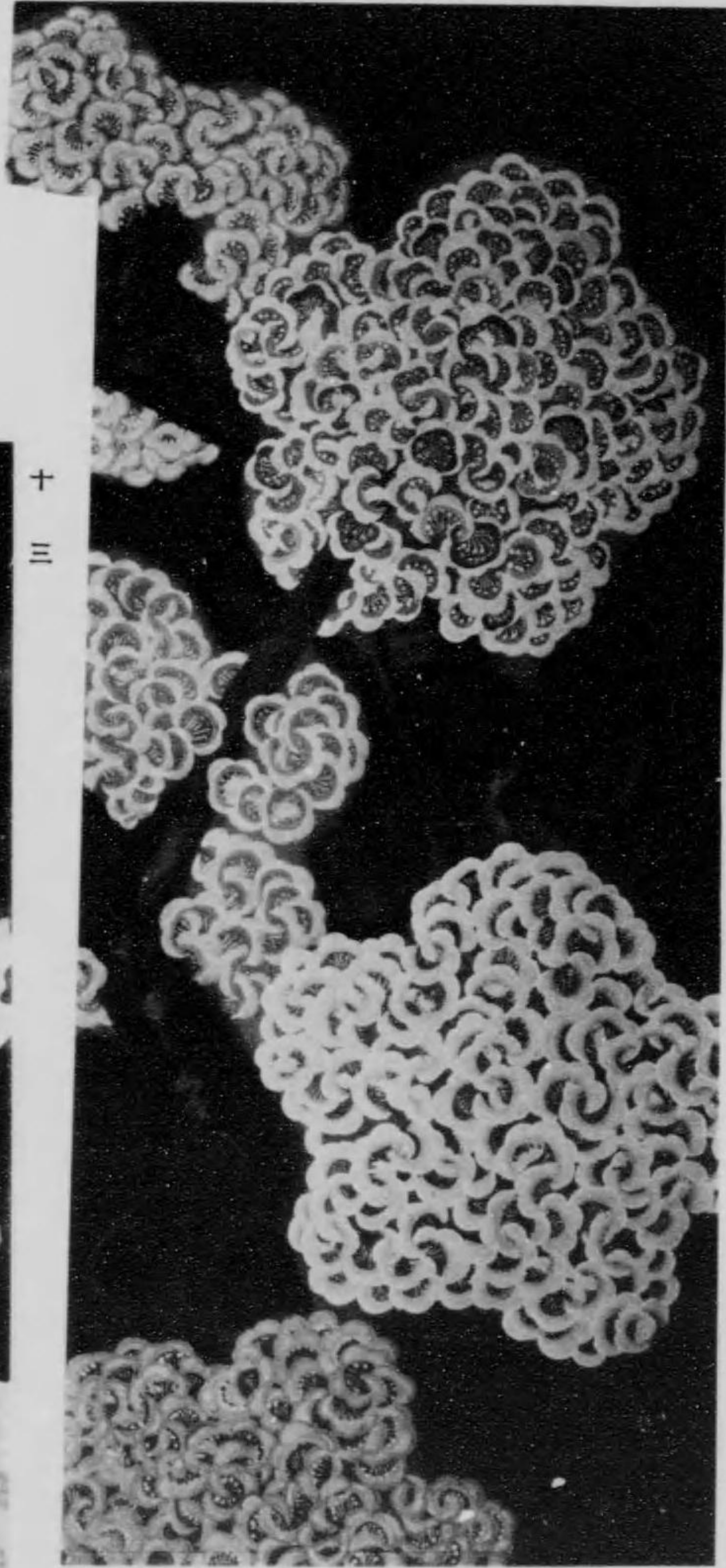
九



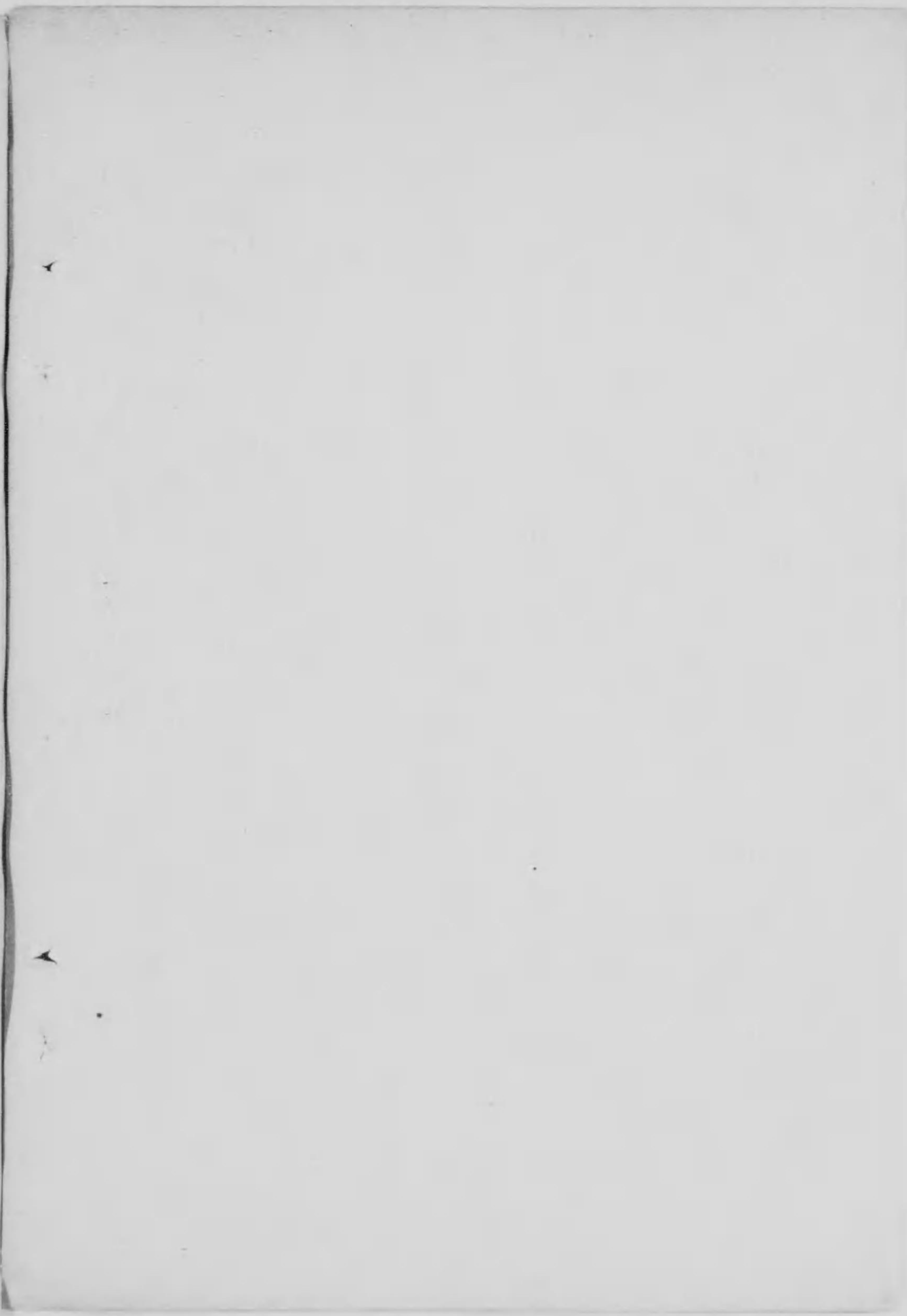
八



十
三



十
二





十五



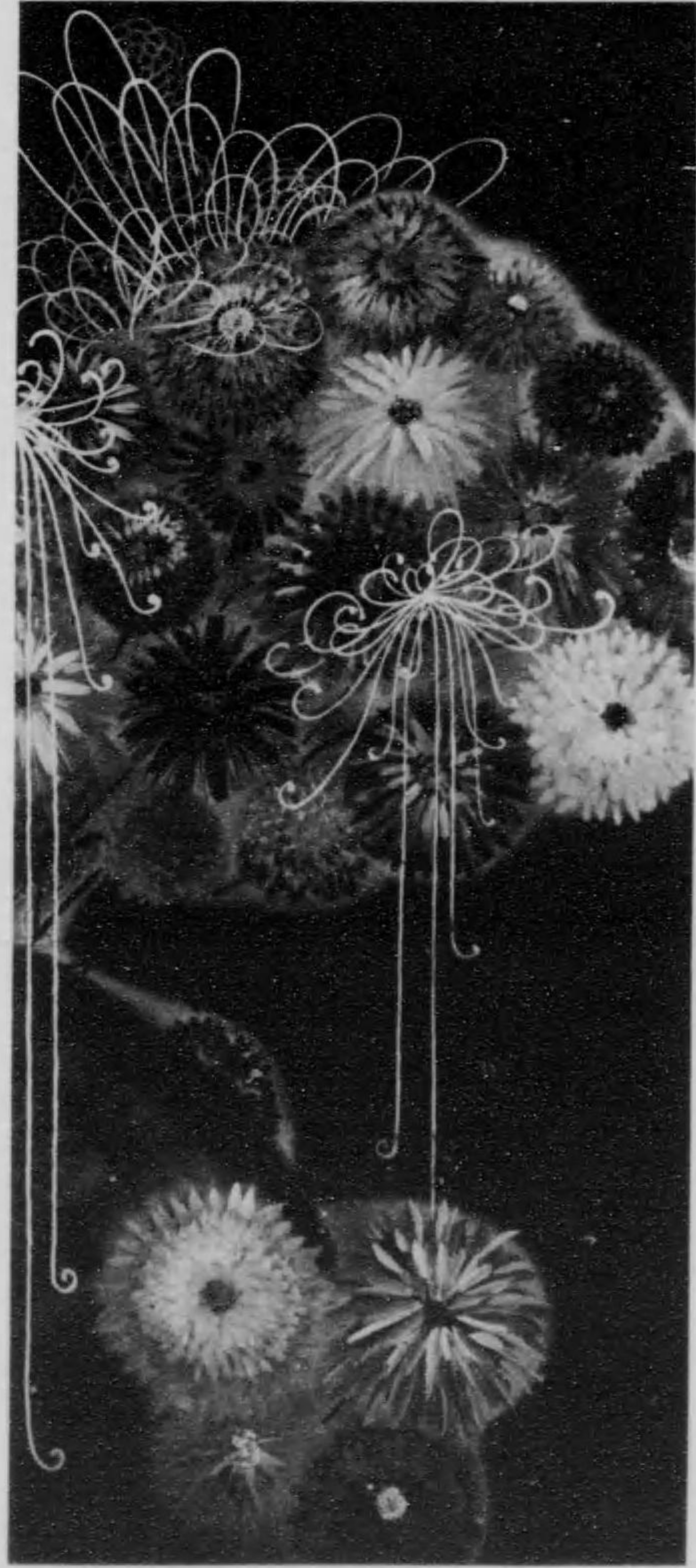
十四



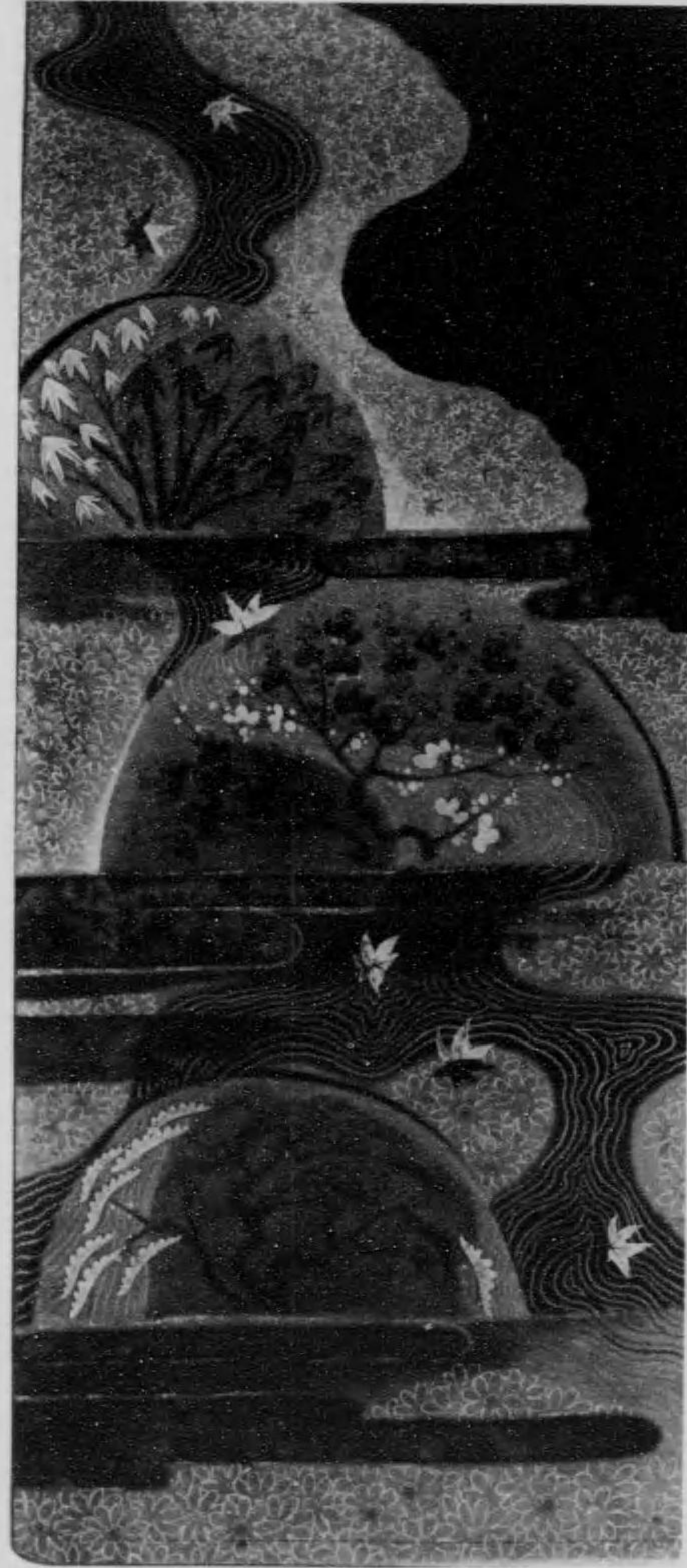
十七



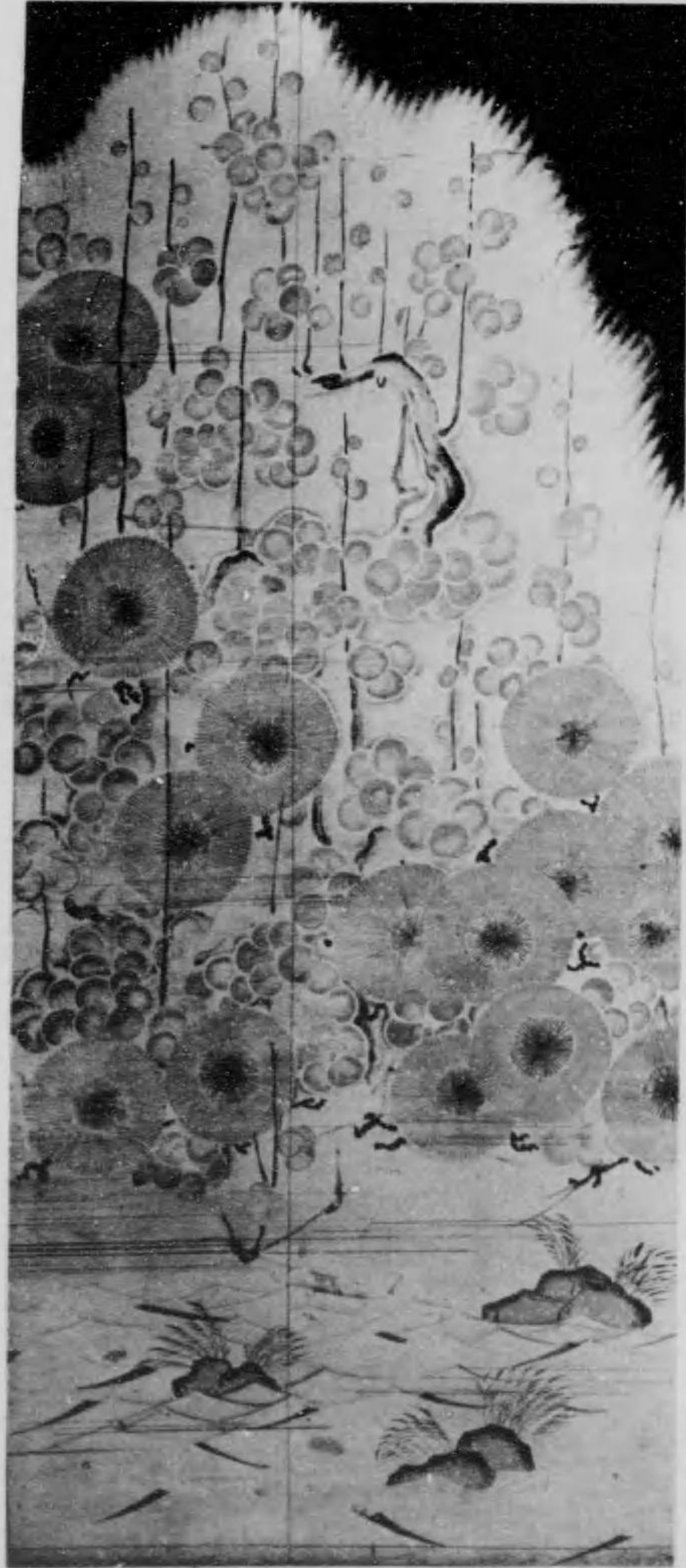
十六



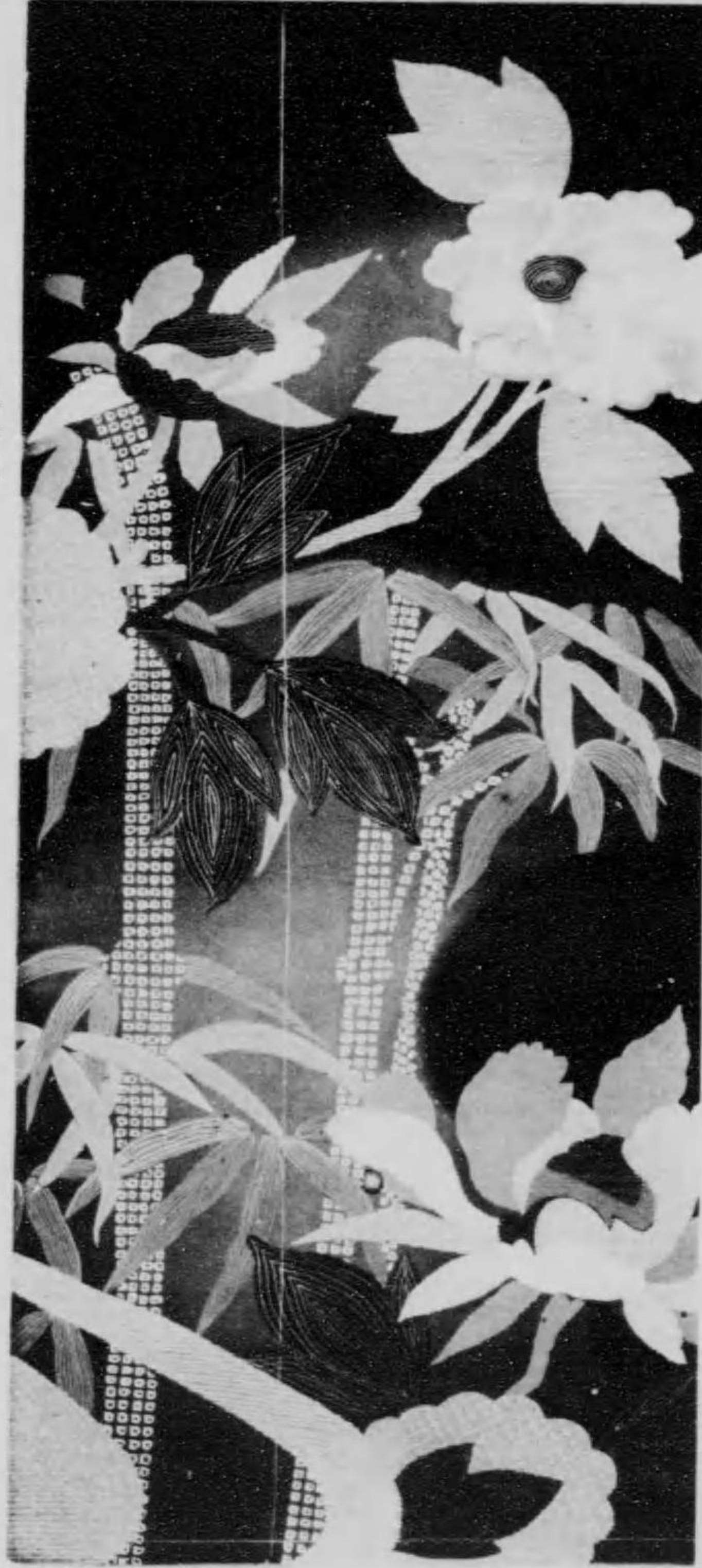
十
九



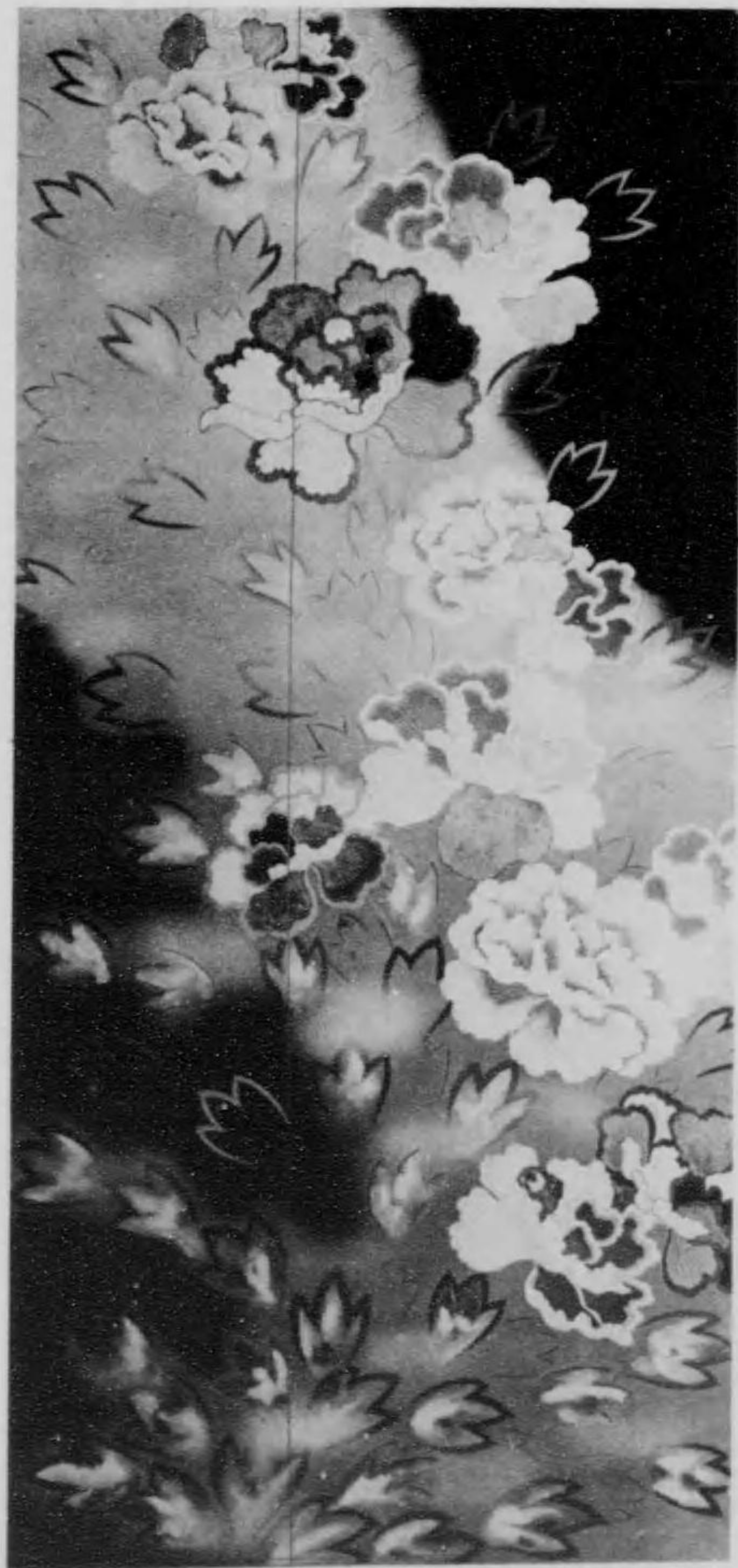
十
八



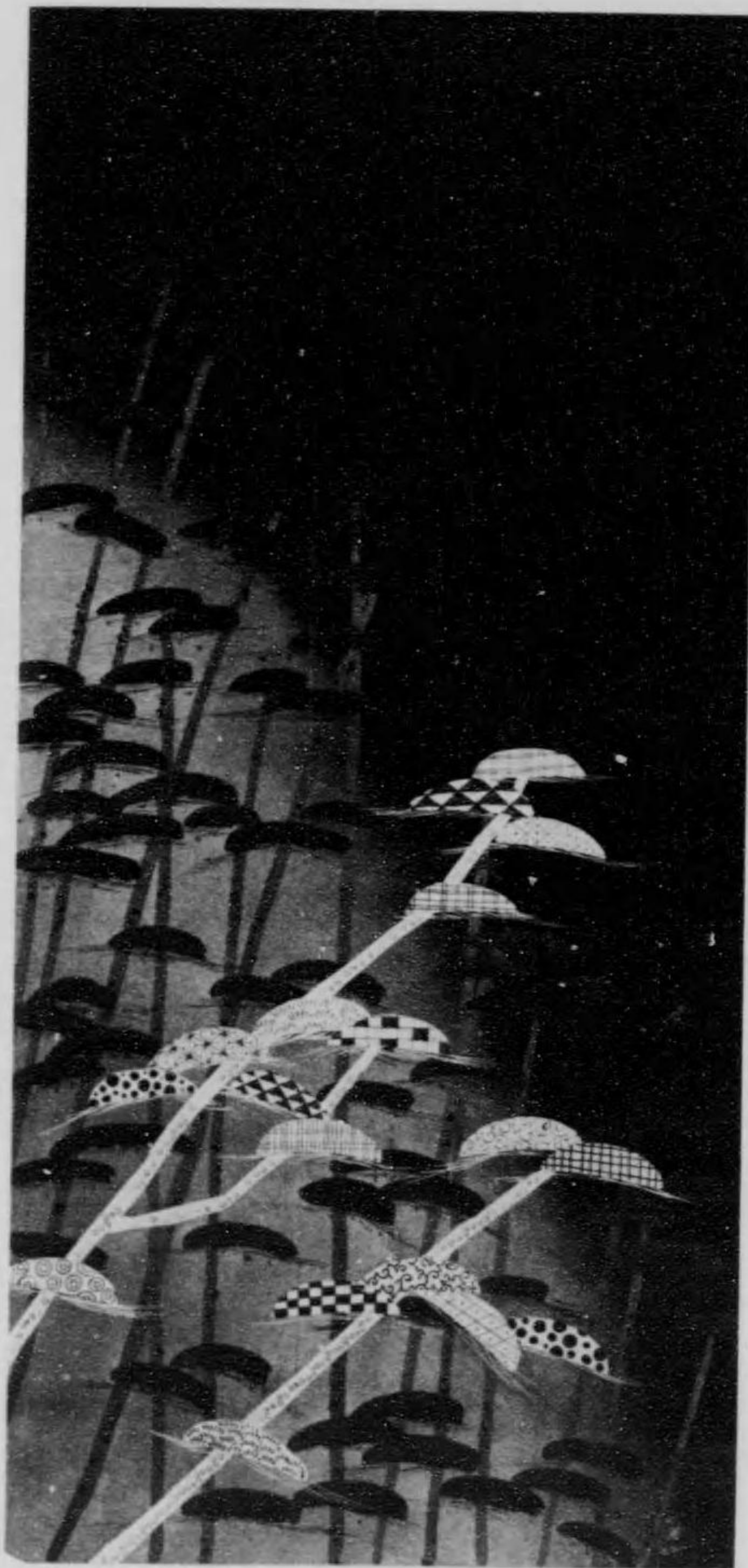
二
+



二
+



二
十
三



二
十
二



二十五



二十四



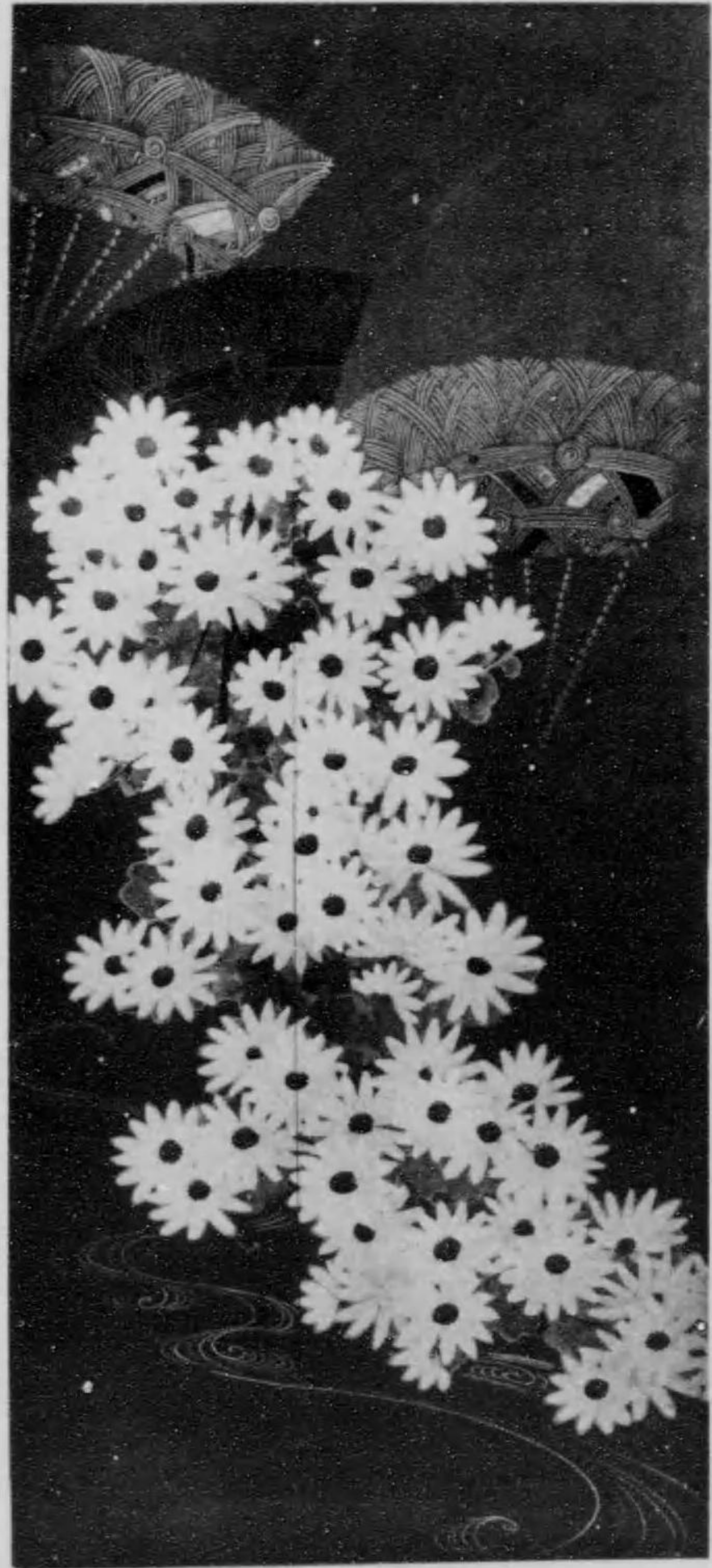
二十七



二十六



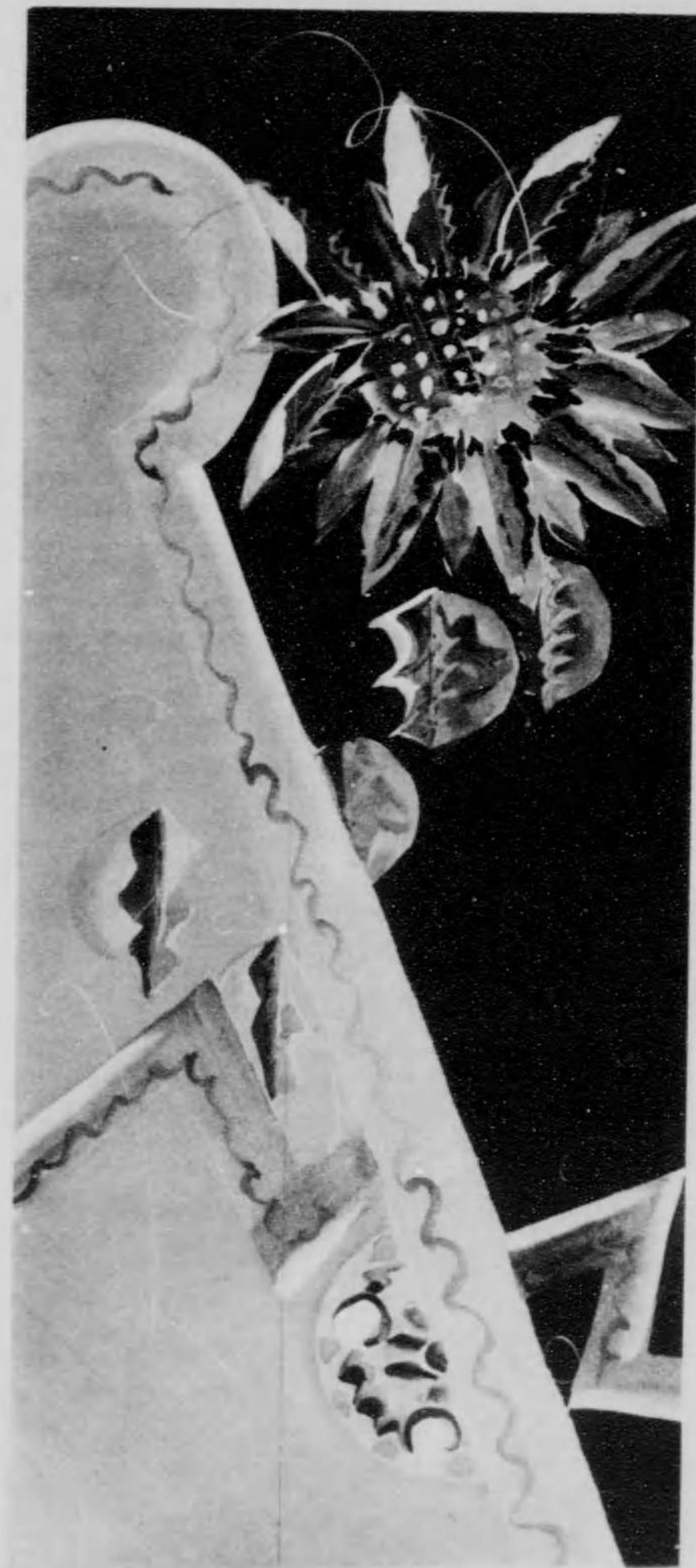
二十九



二十八



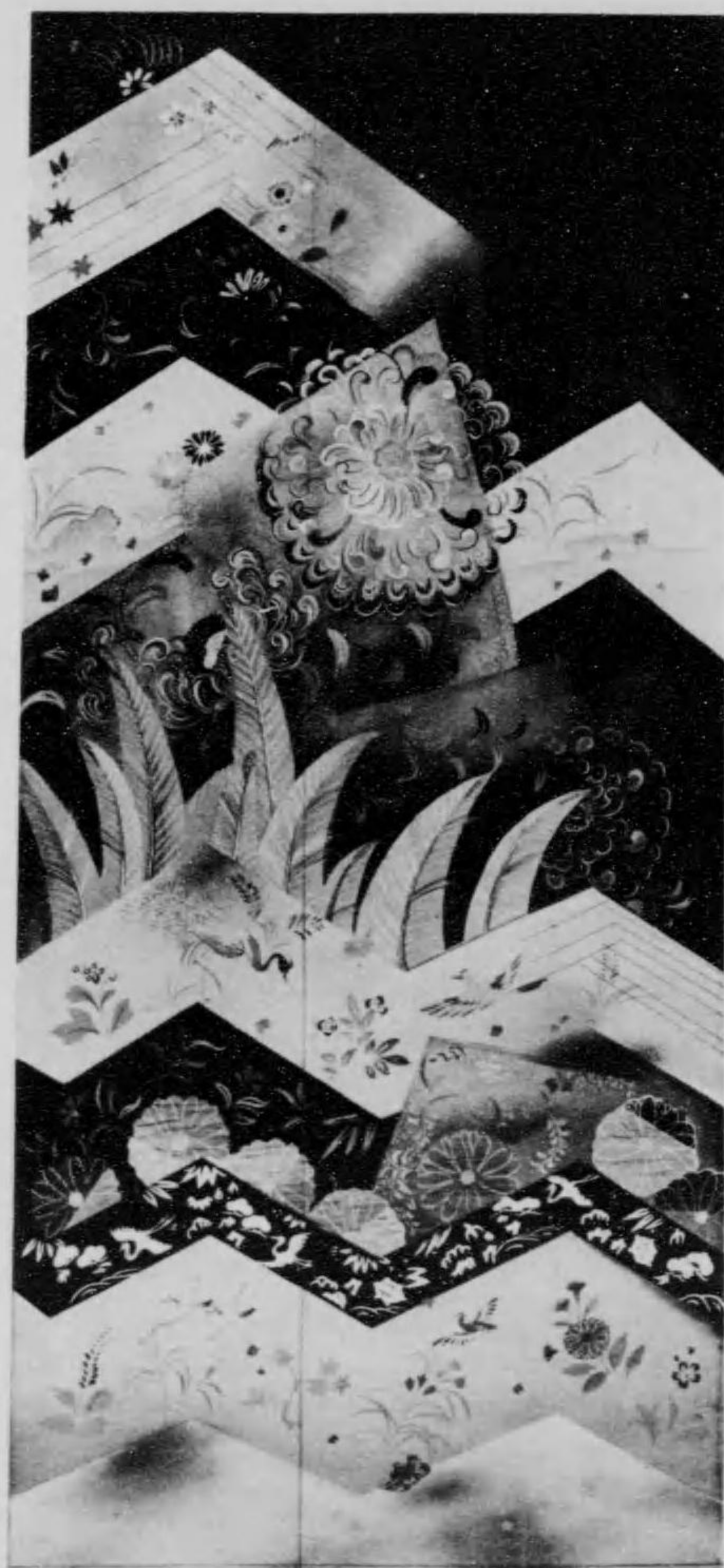
三十一



三十二



三十三



三十二



三十五



三十四



三十七



三十六



四
十



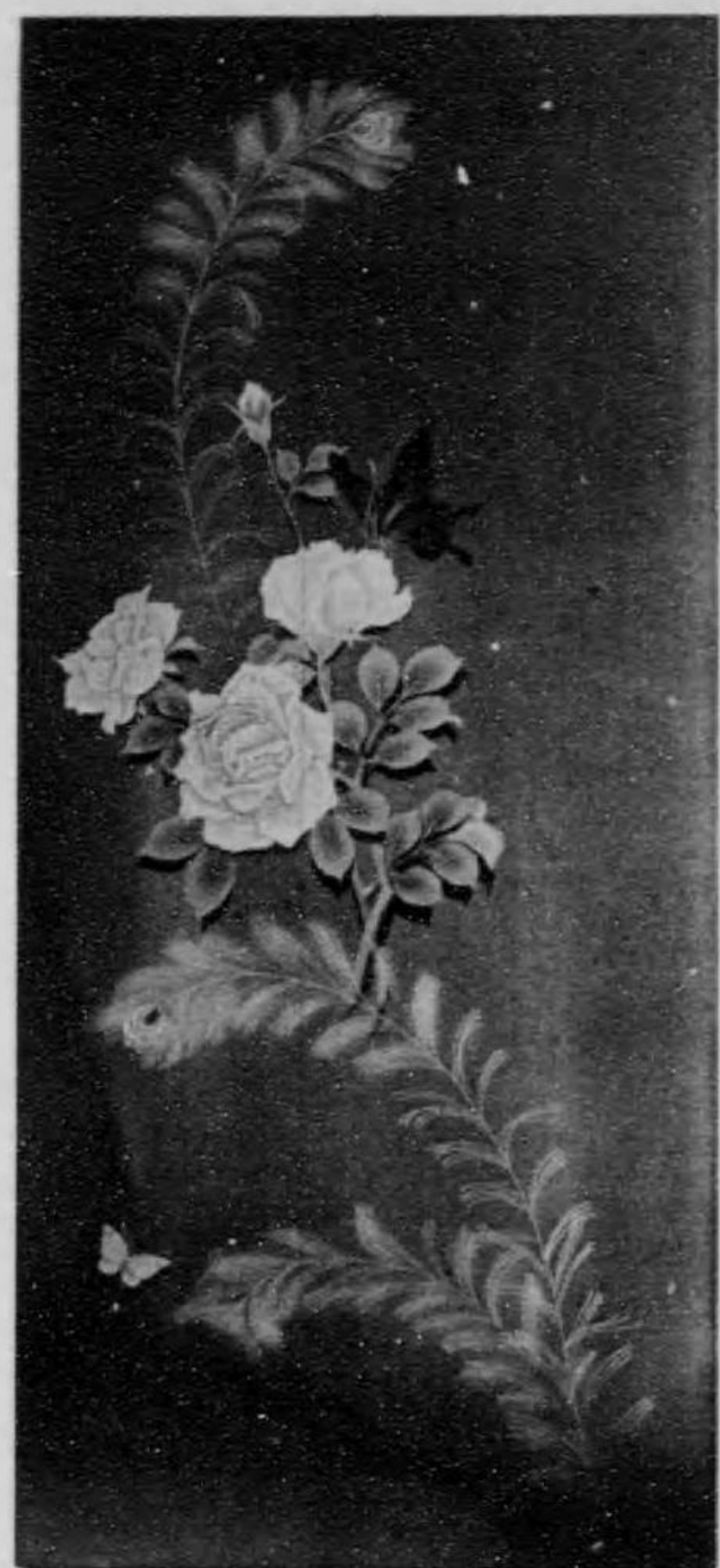
三
十
八



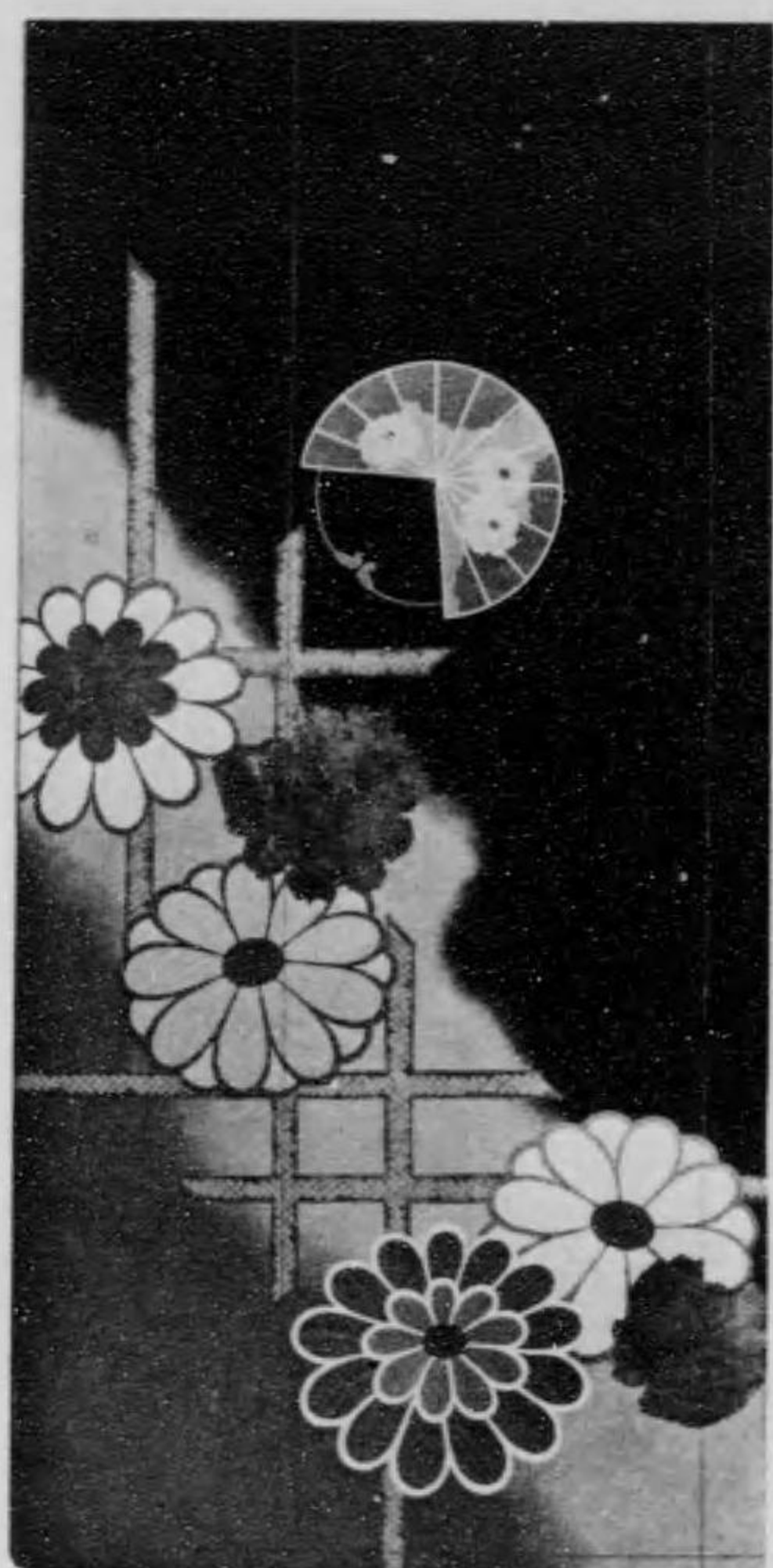
四
十
一



三
十
九



四十四



四十二



四十五



四十三



四十八



四十六



四十九



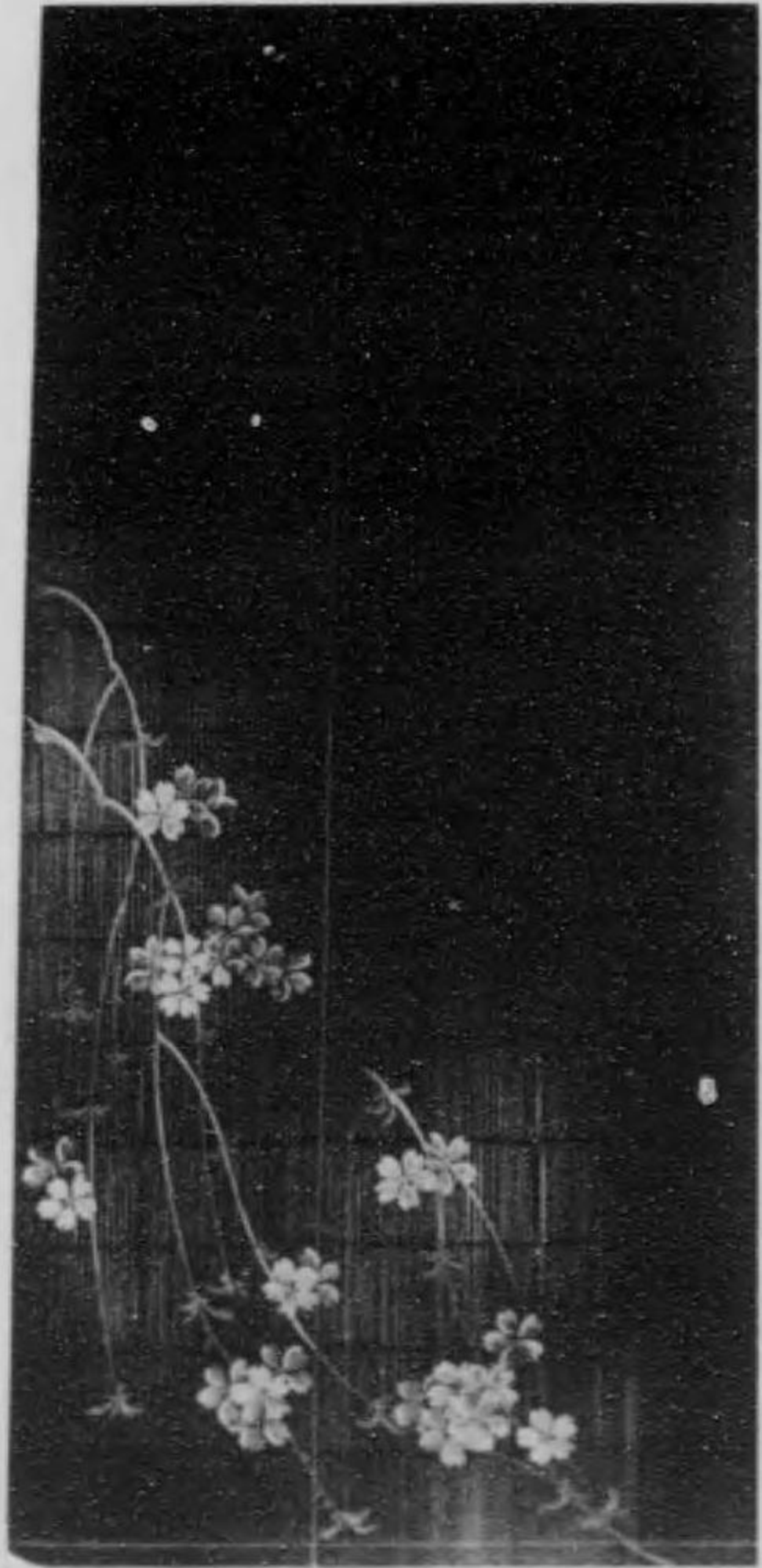
四十七



五十二



五十



五十三



五十一



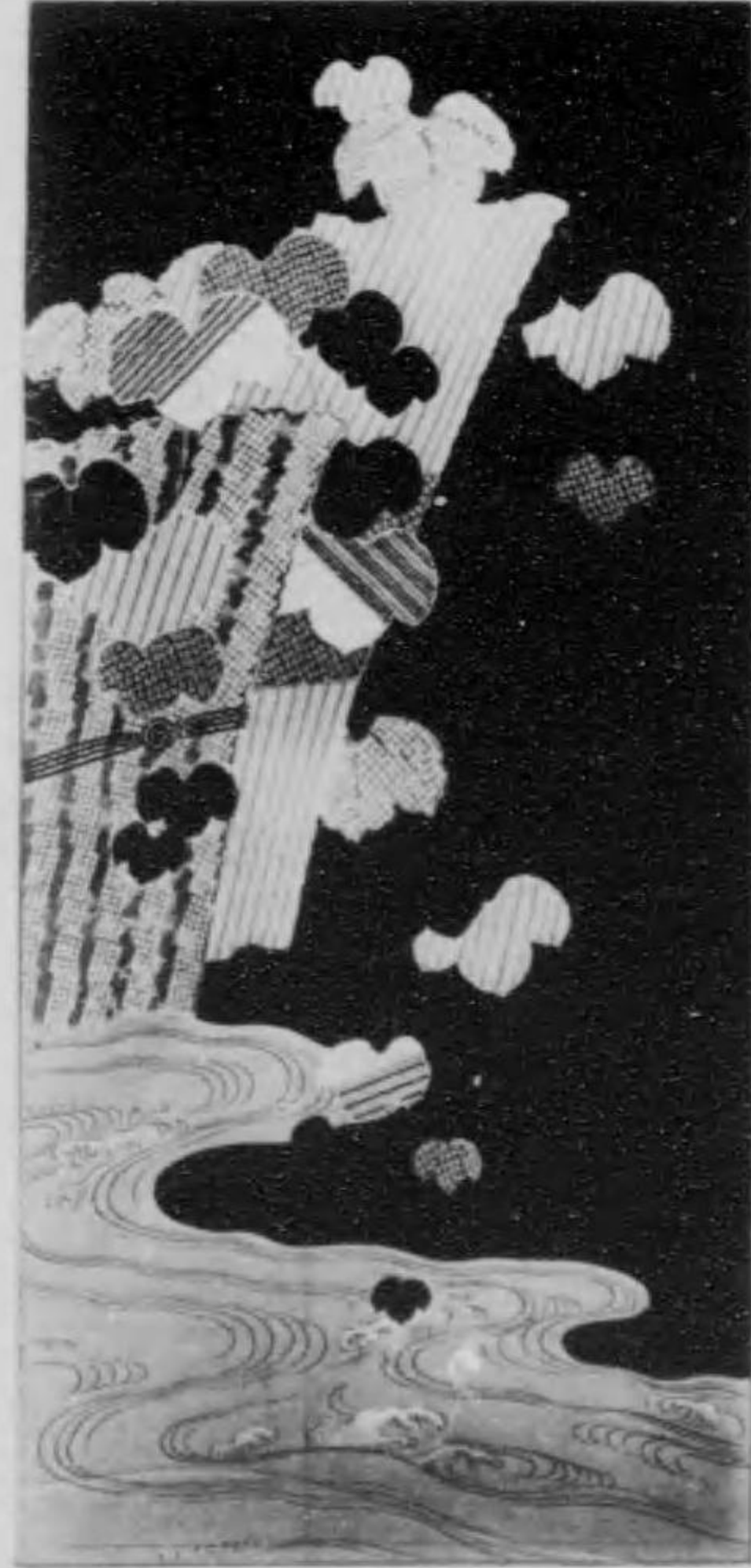
五十六



五十四



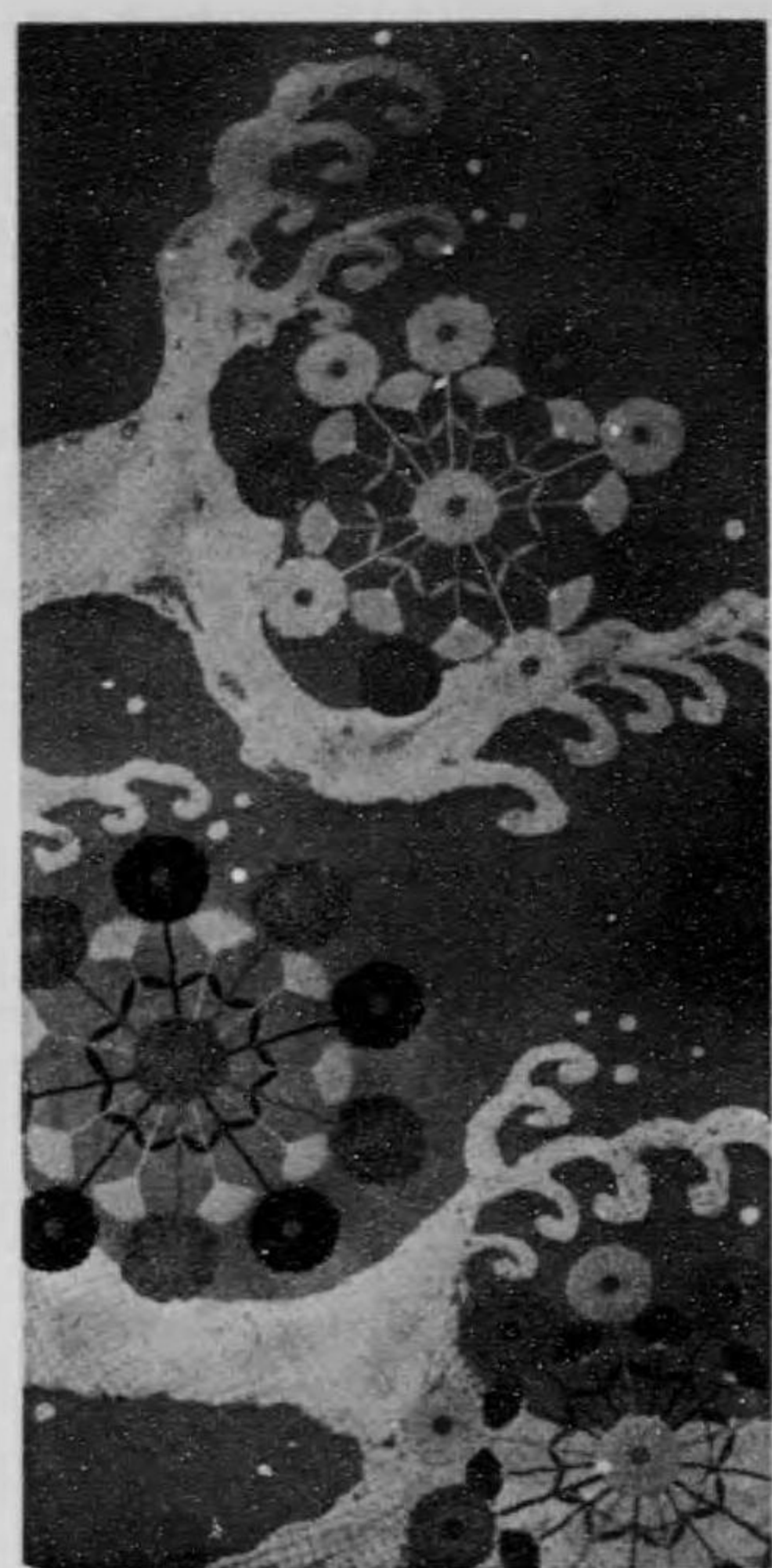
五十七



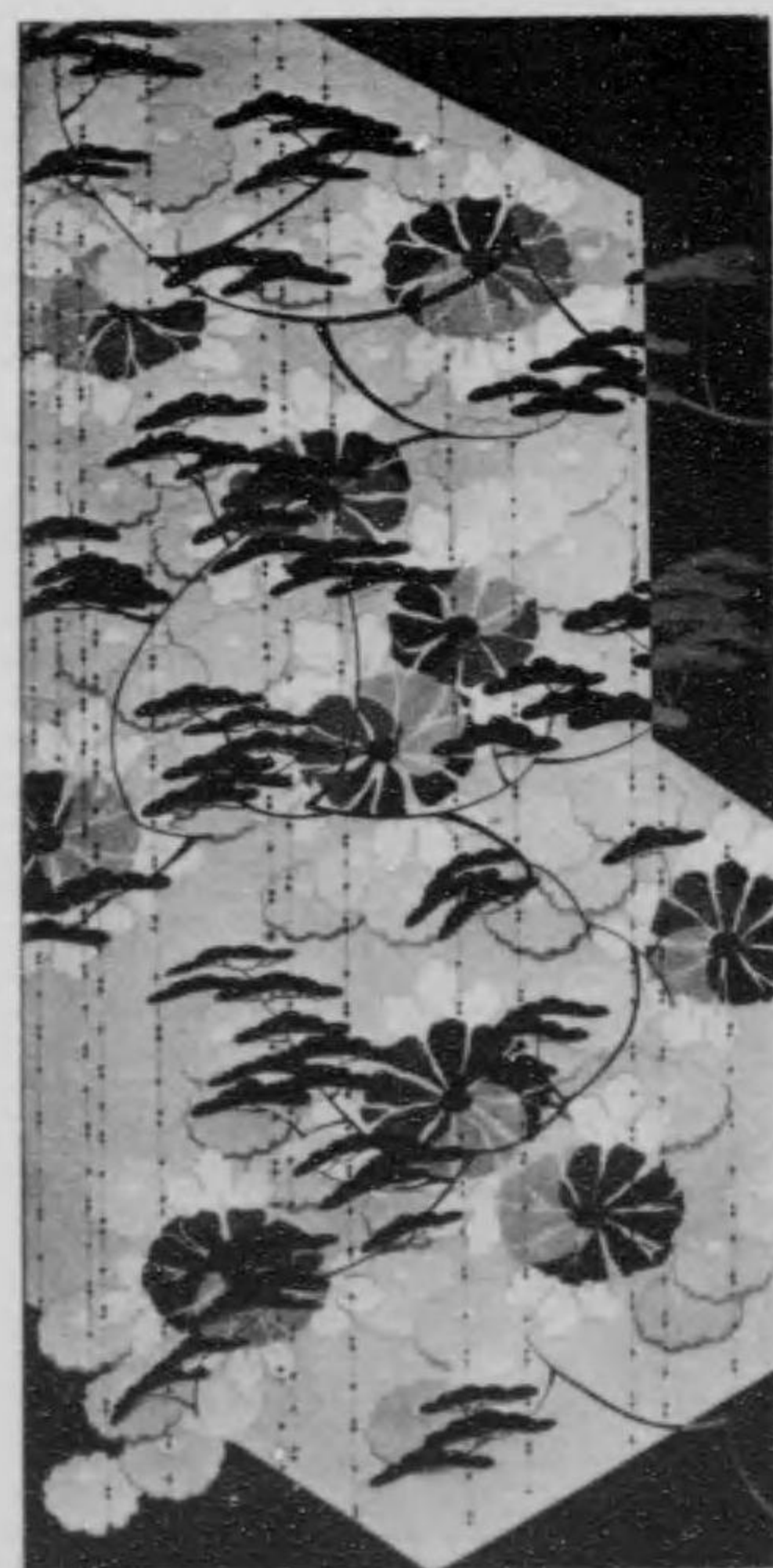
五十五



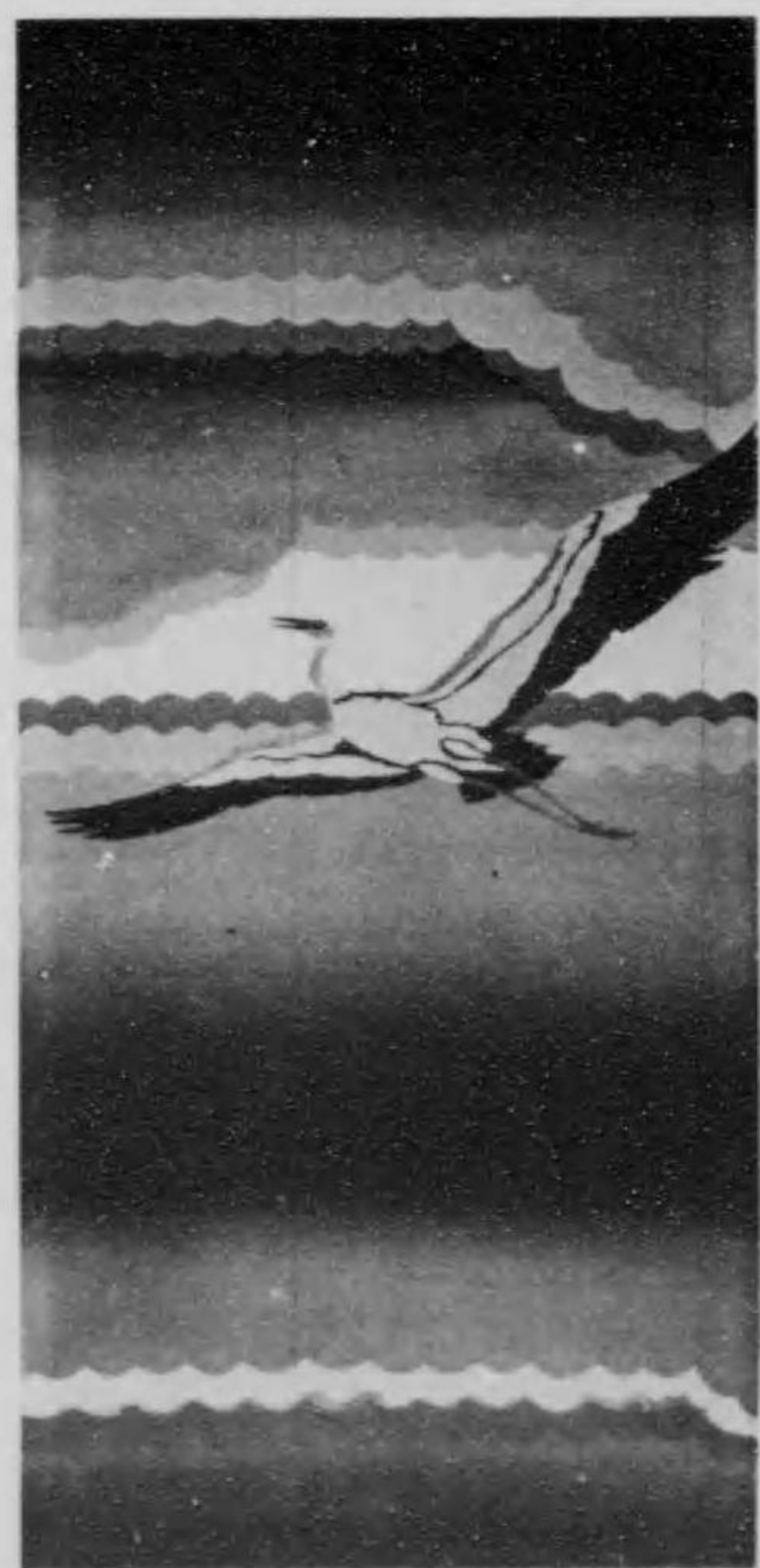
六
十



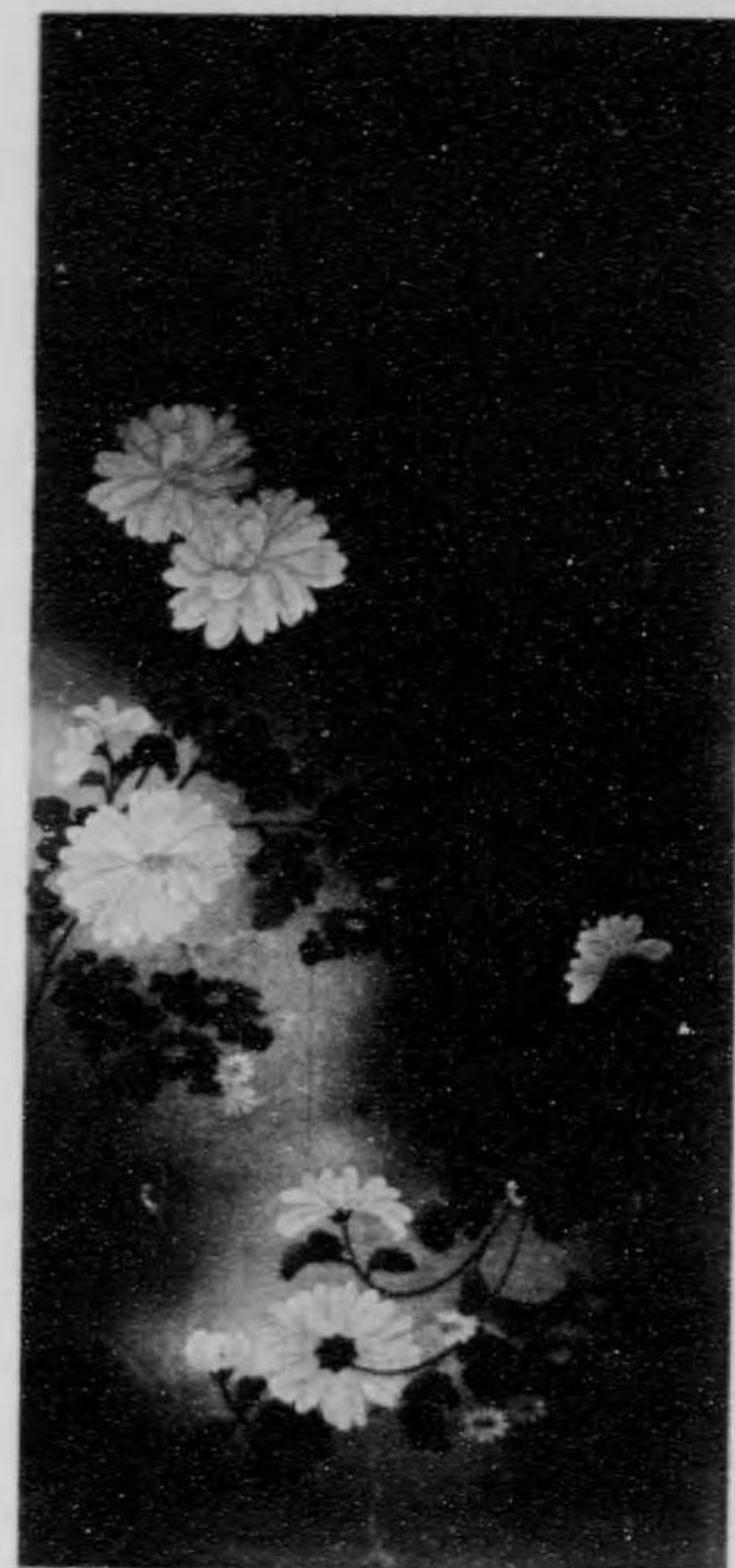
五
十
八



六
十
一



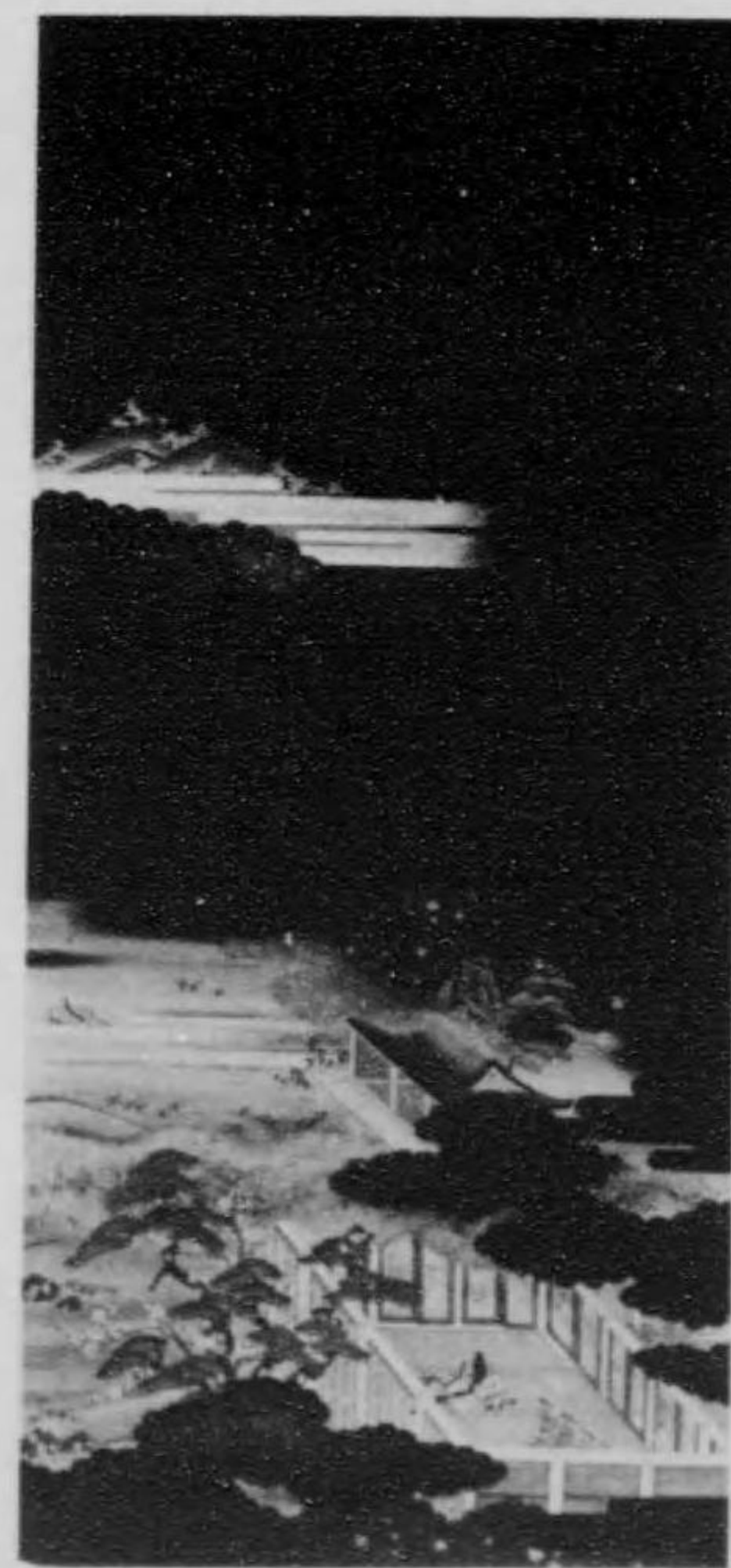
五
十
九



六十四



六十二

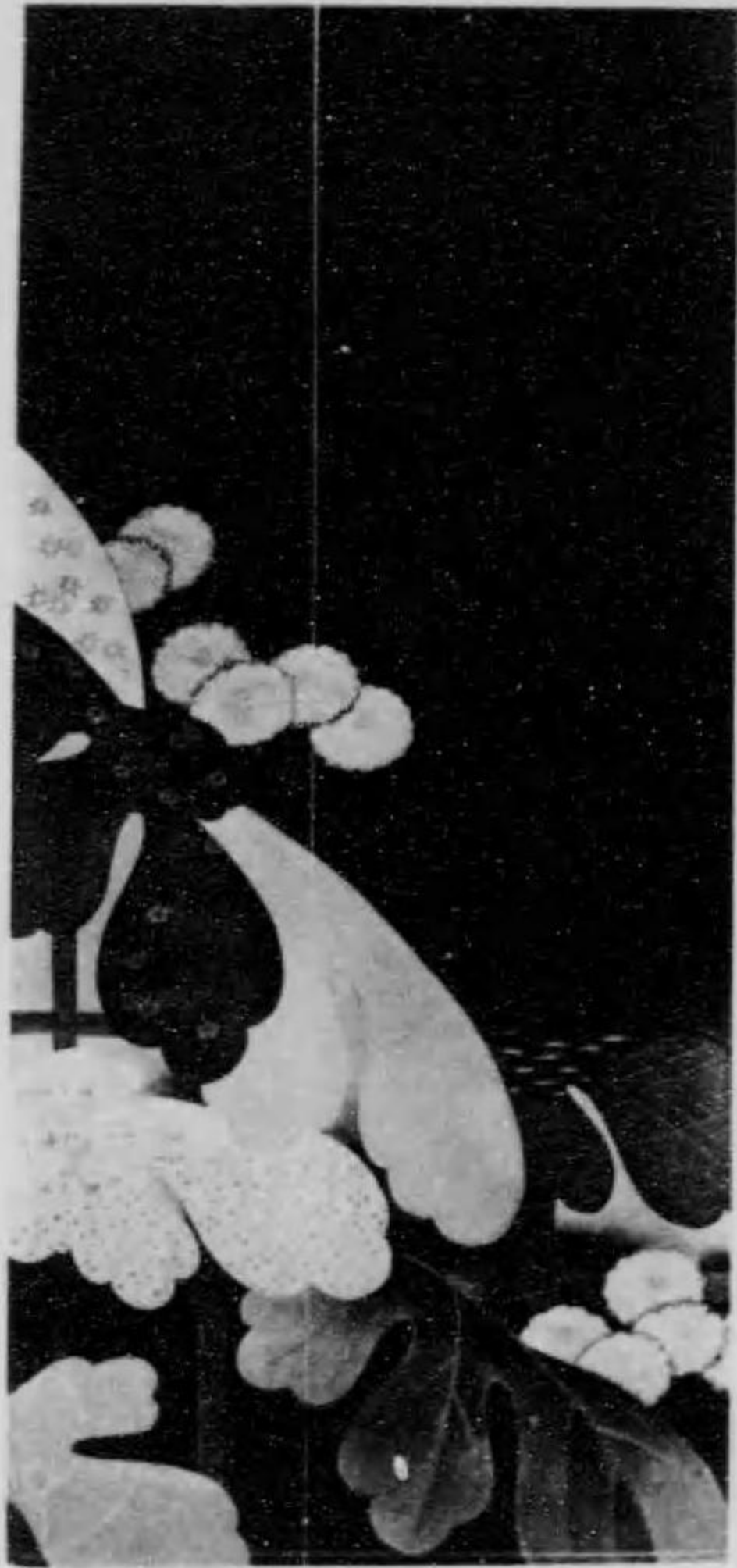


六十五



六十三





六十八



六十六



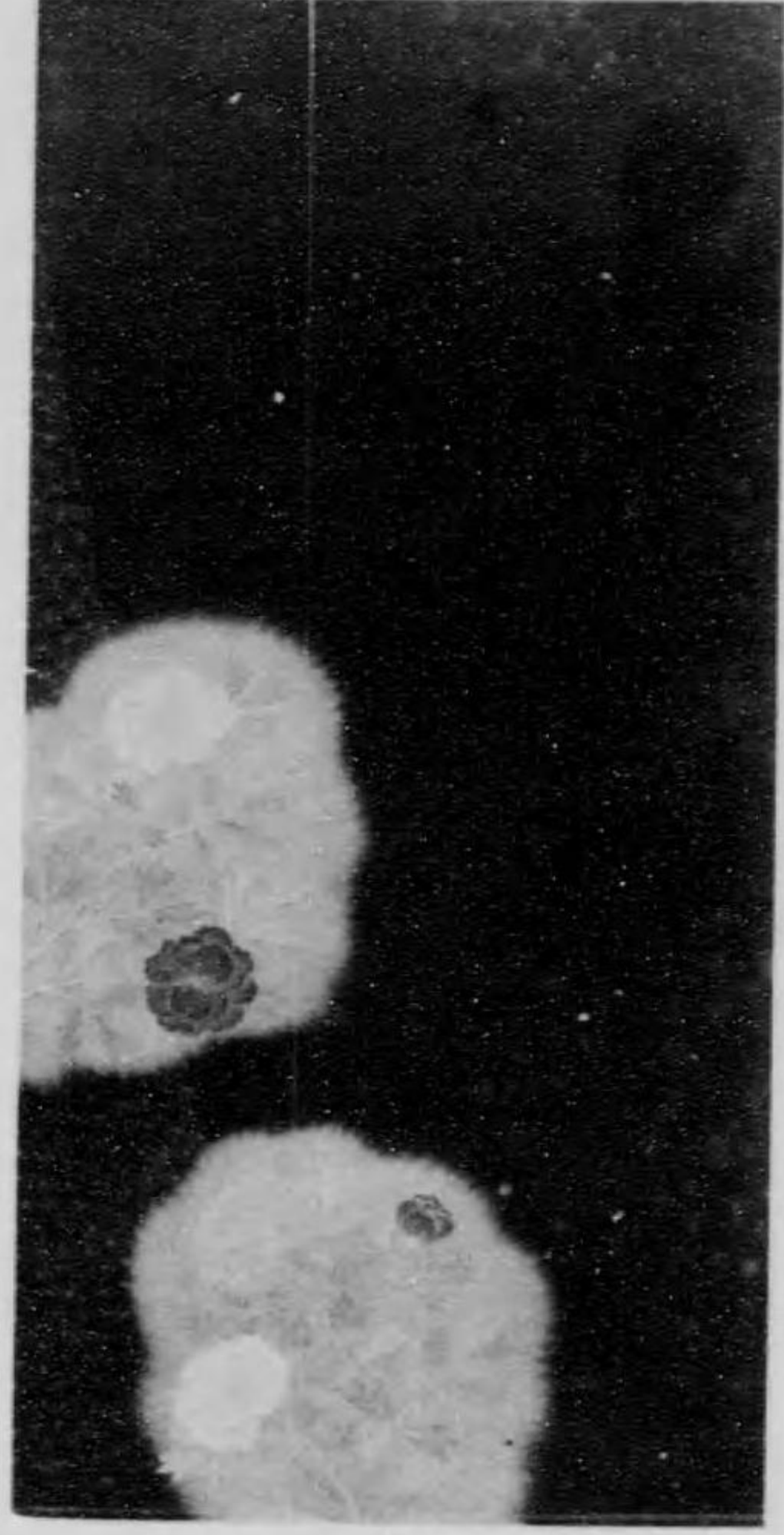
六十九



六十七



七十二



七十



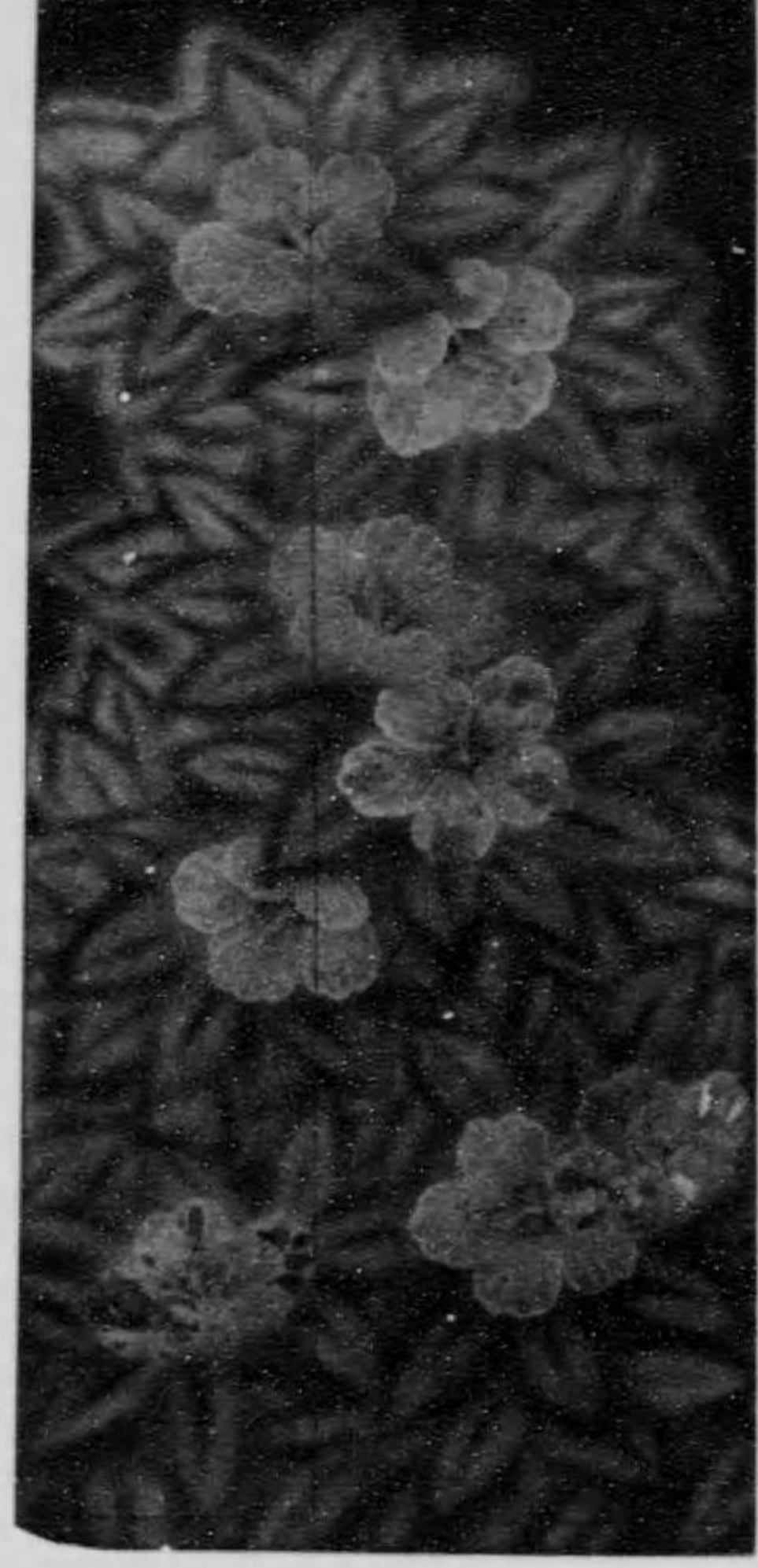
七十三



七十一



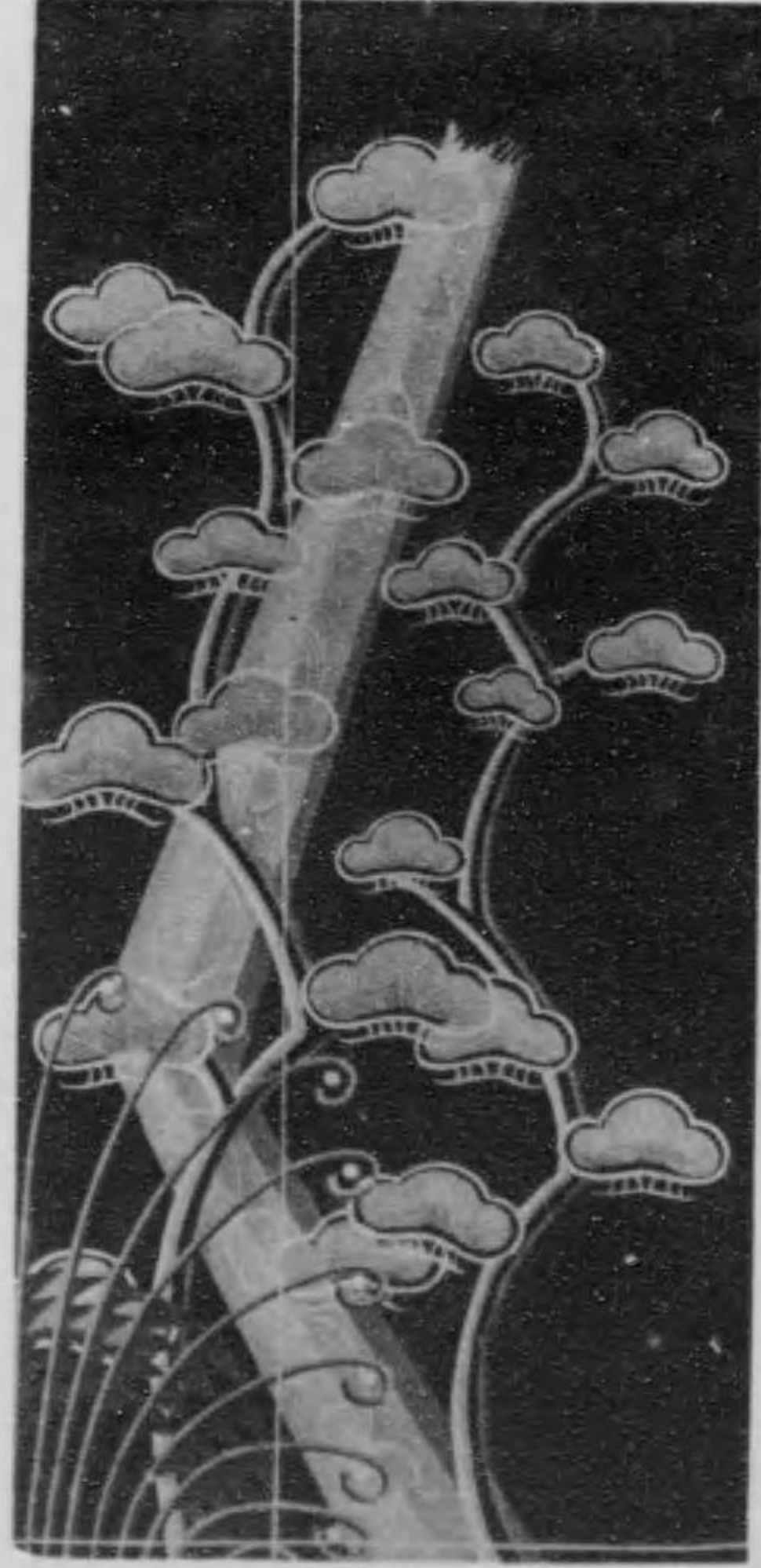
七十六



七十四



七十七



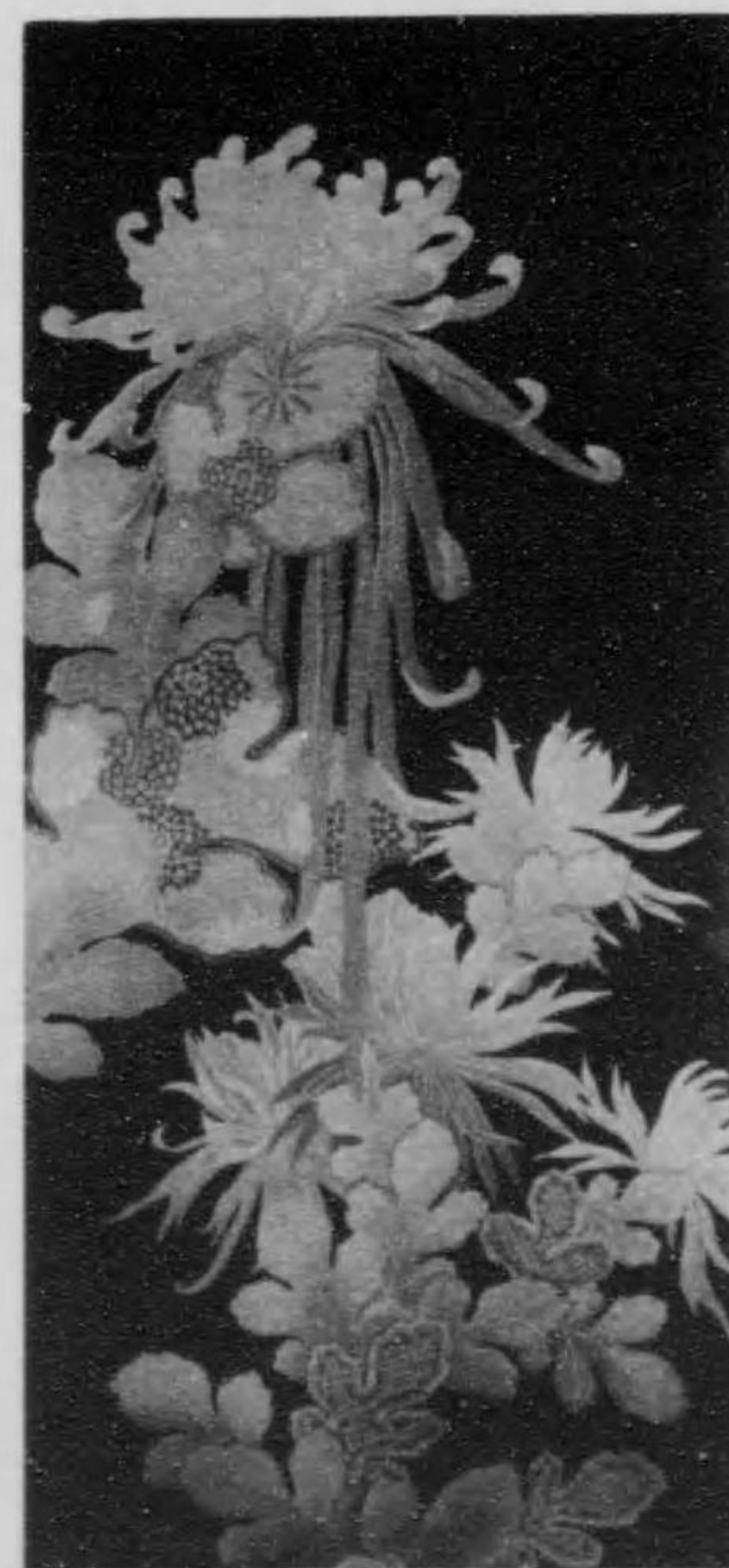
七十五



八十



七十八



八十一



七十九



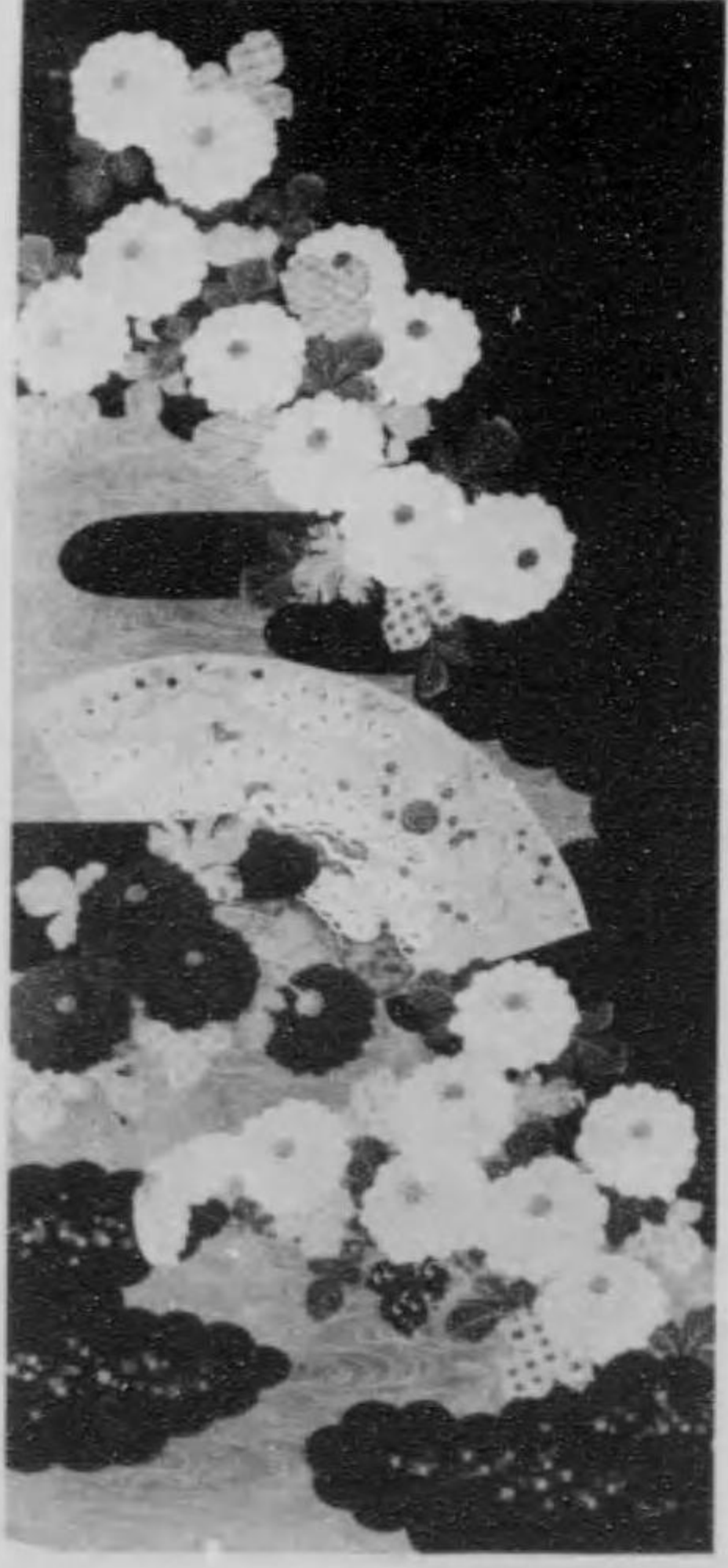
八十四



八十二



八十五



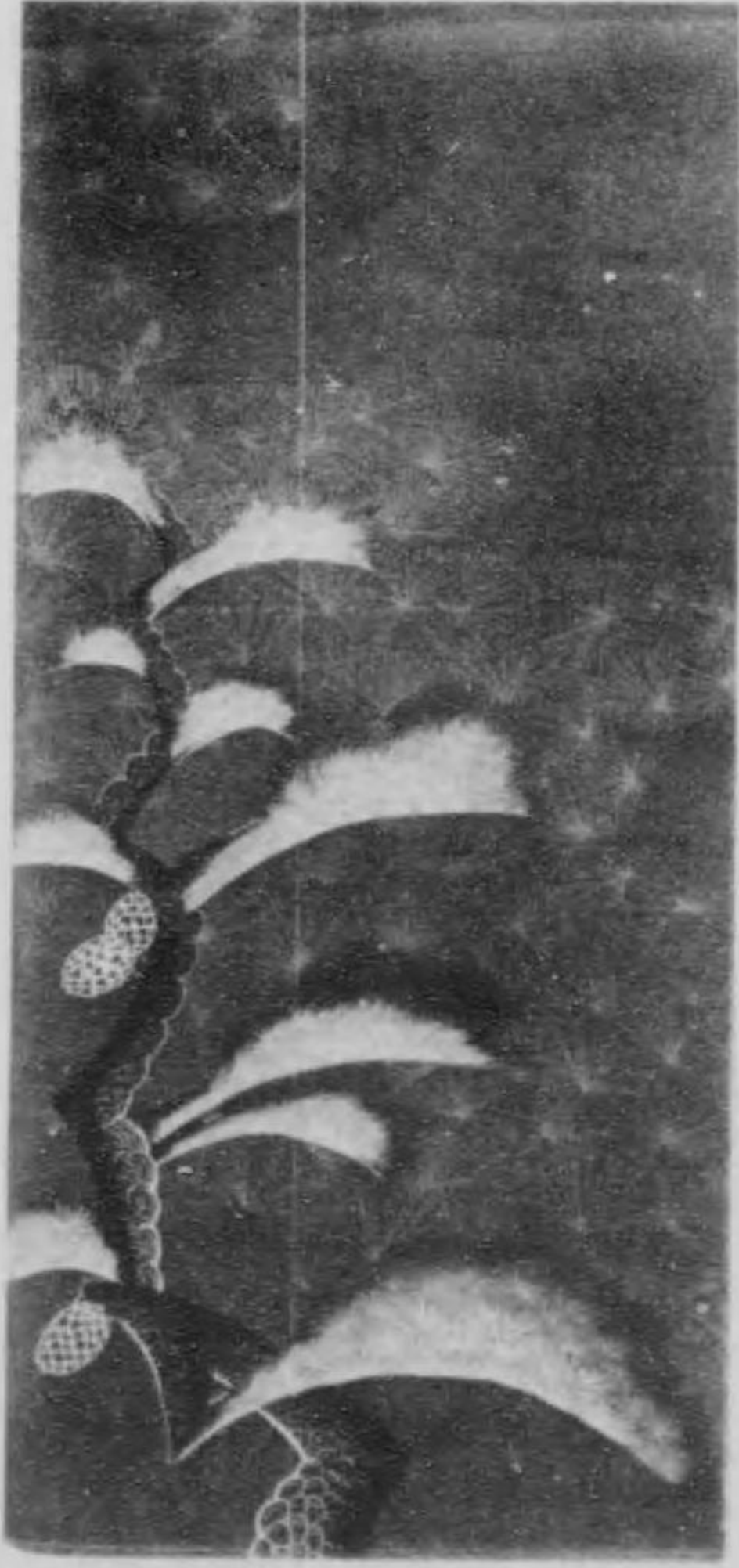
八十三



八十八



八十六



八十九



八十七



九十二



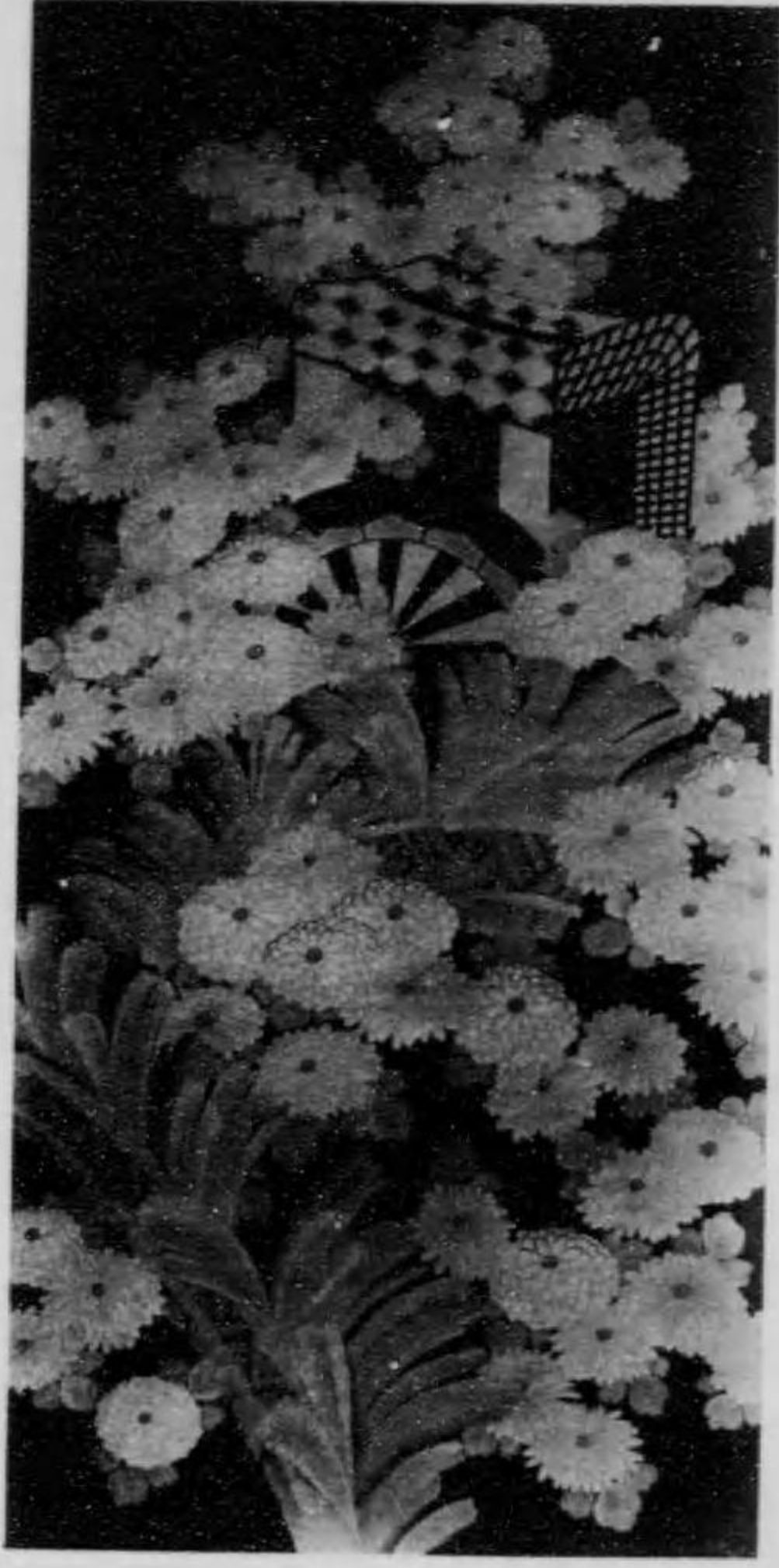
九十



九十三



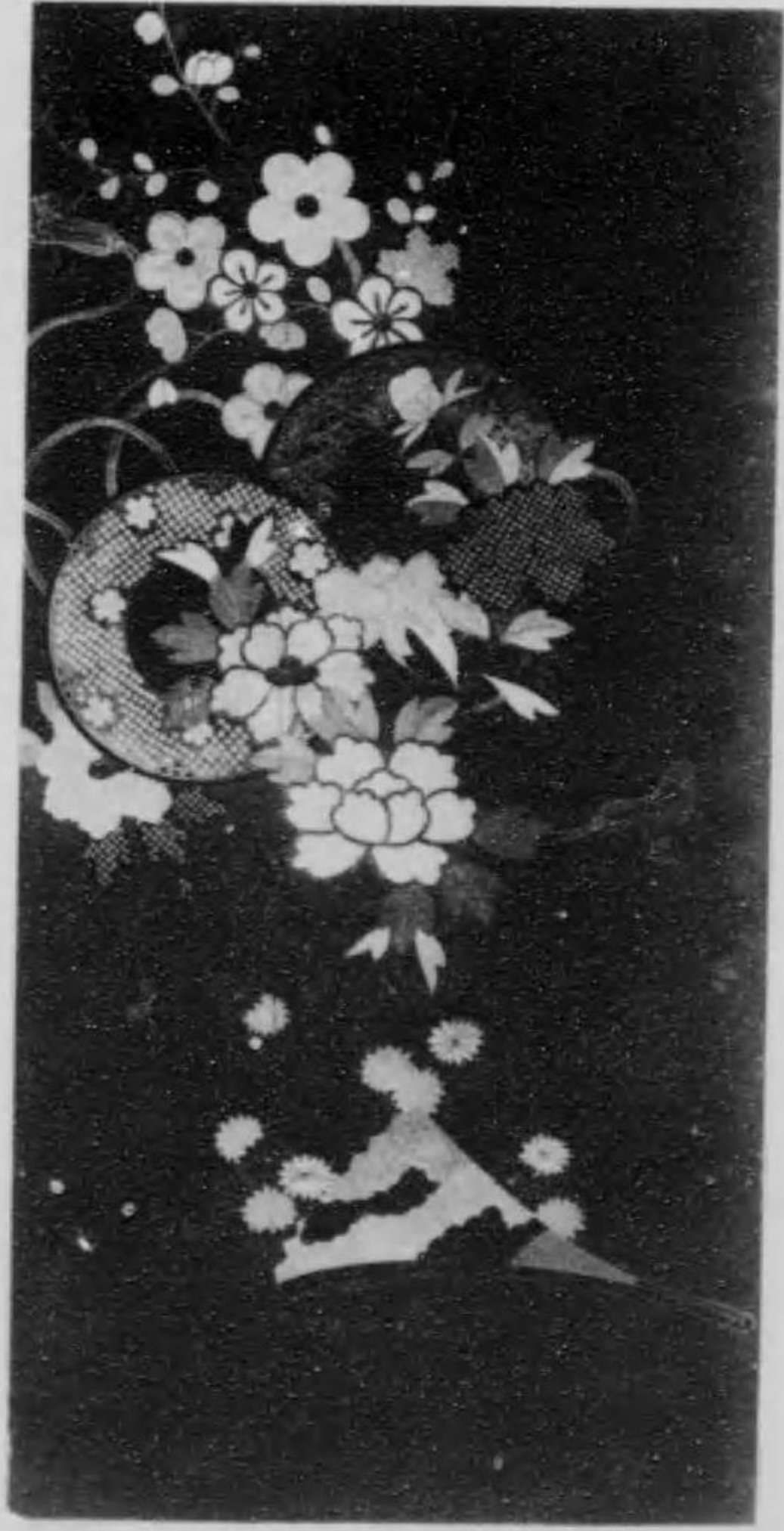
九十一



九十六



九十四



九十七



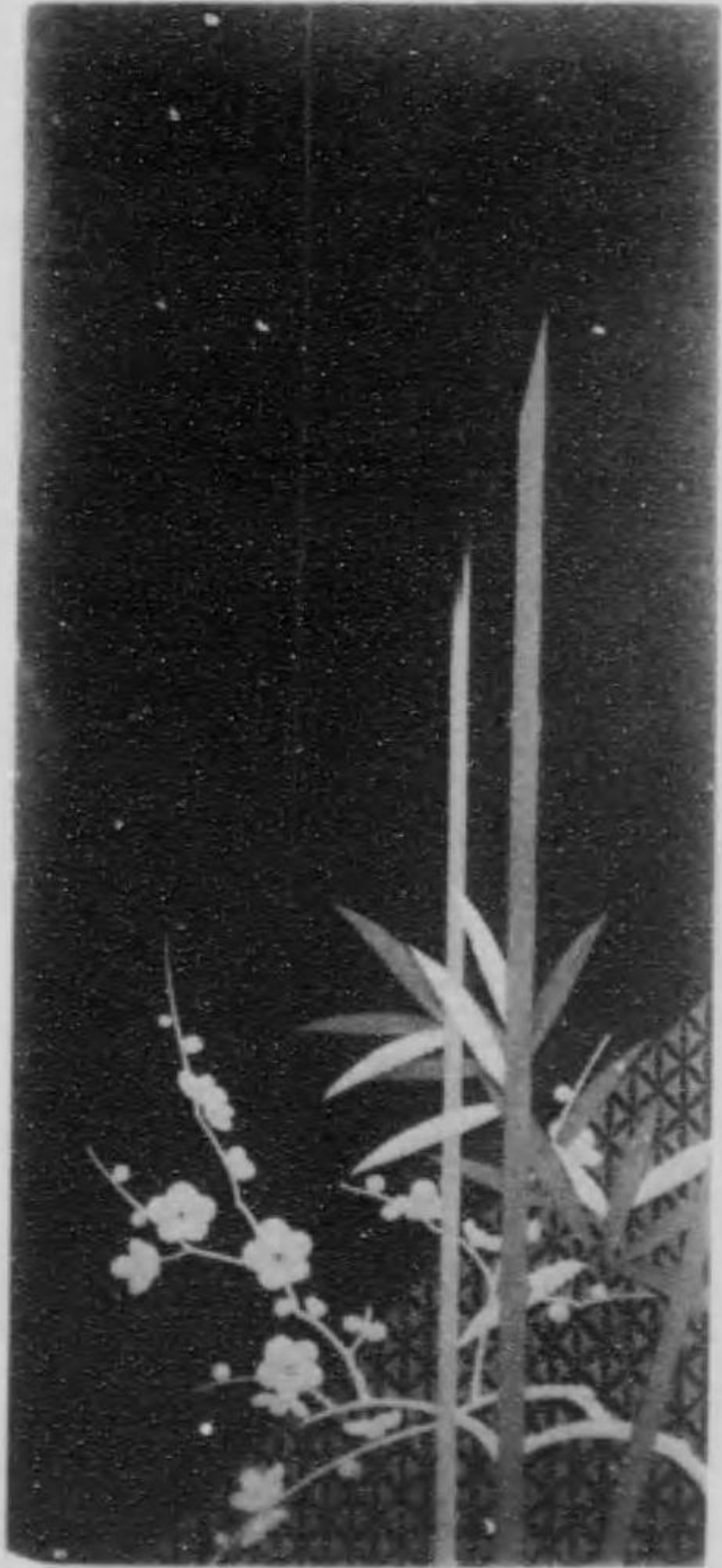
九十五



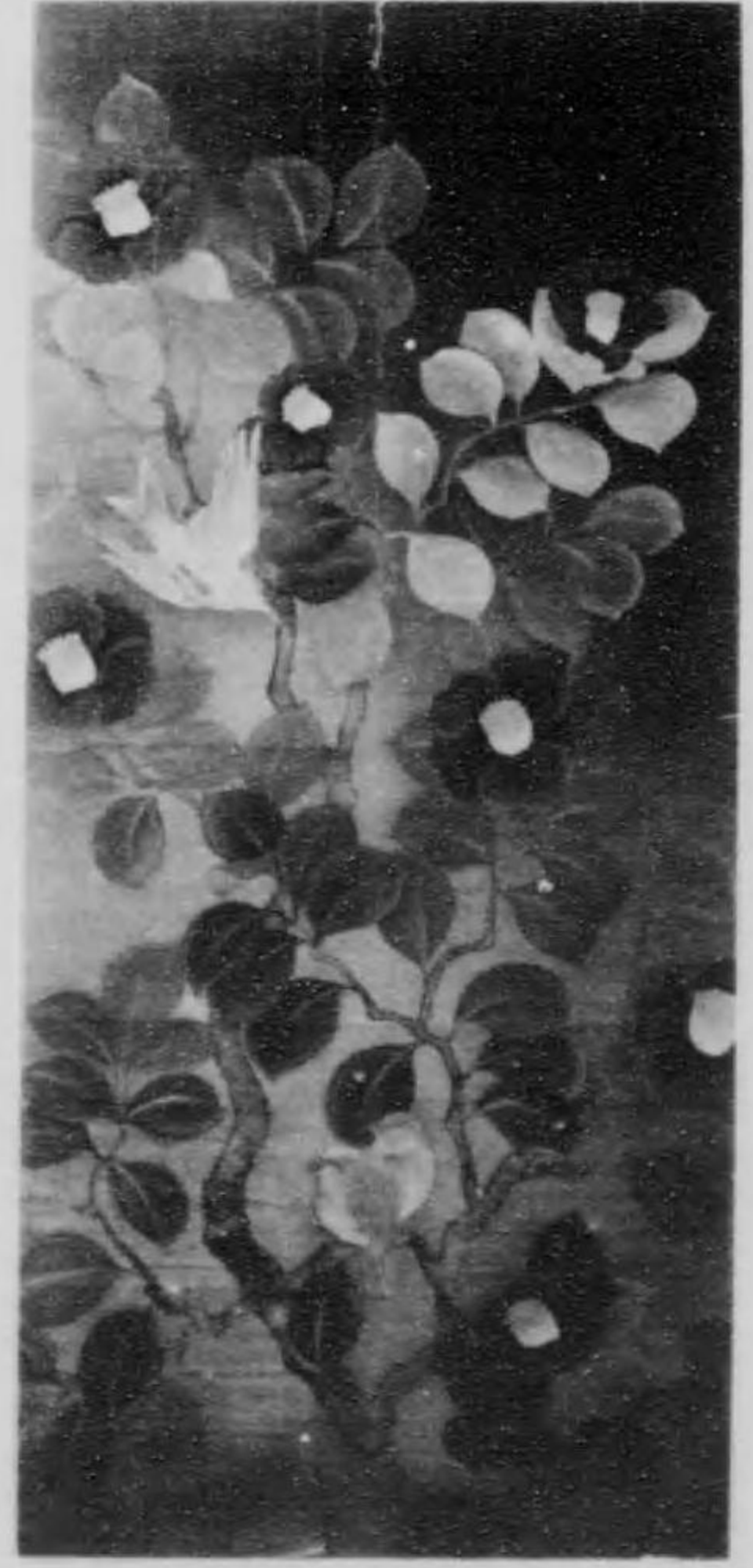
百



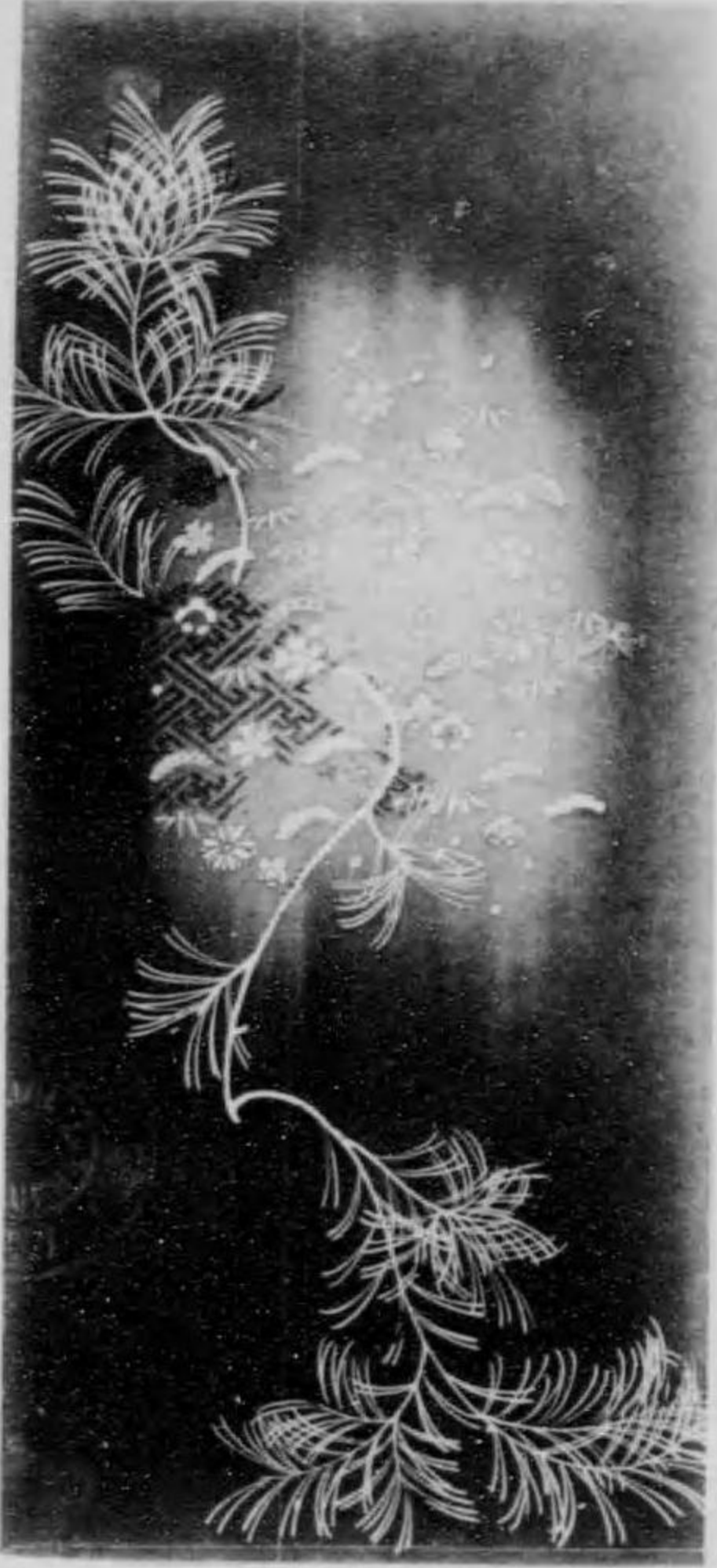
九十八



百
一



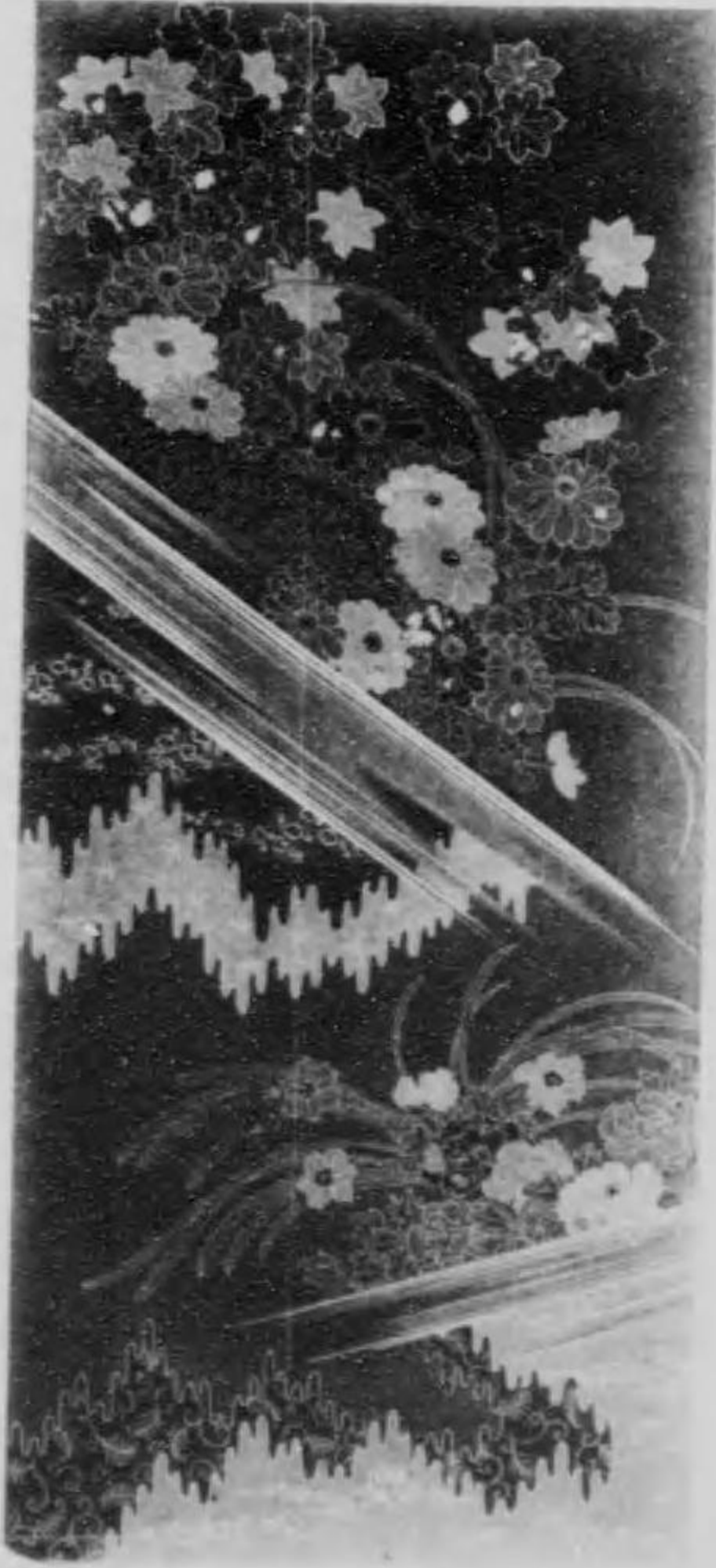
九十九



百
四



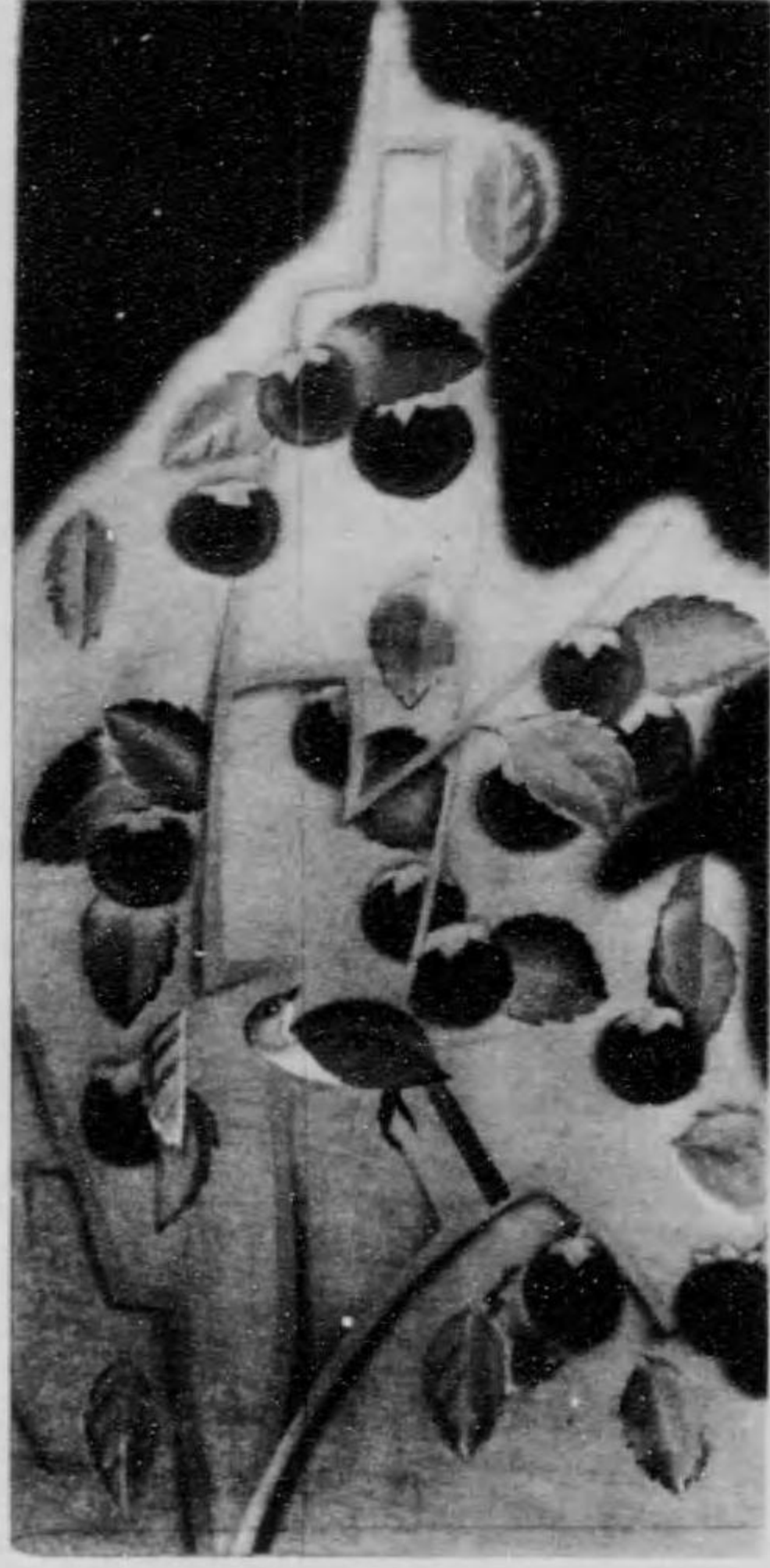
百
二



百
五



百
三



百八



百六



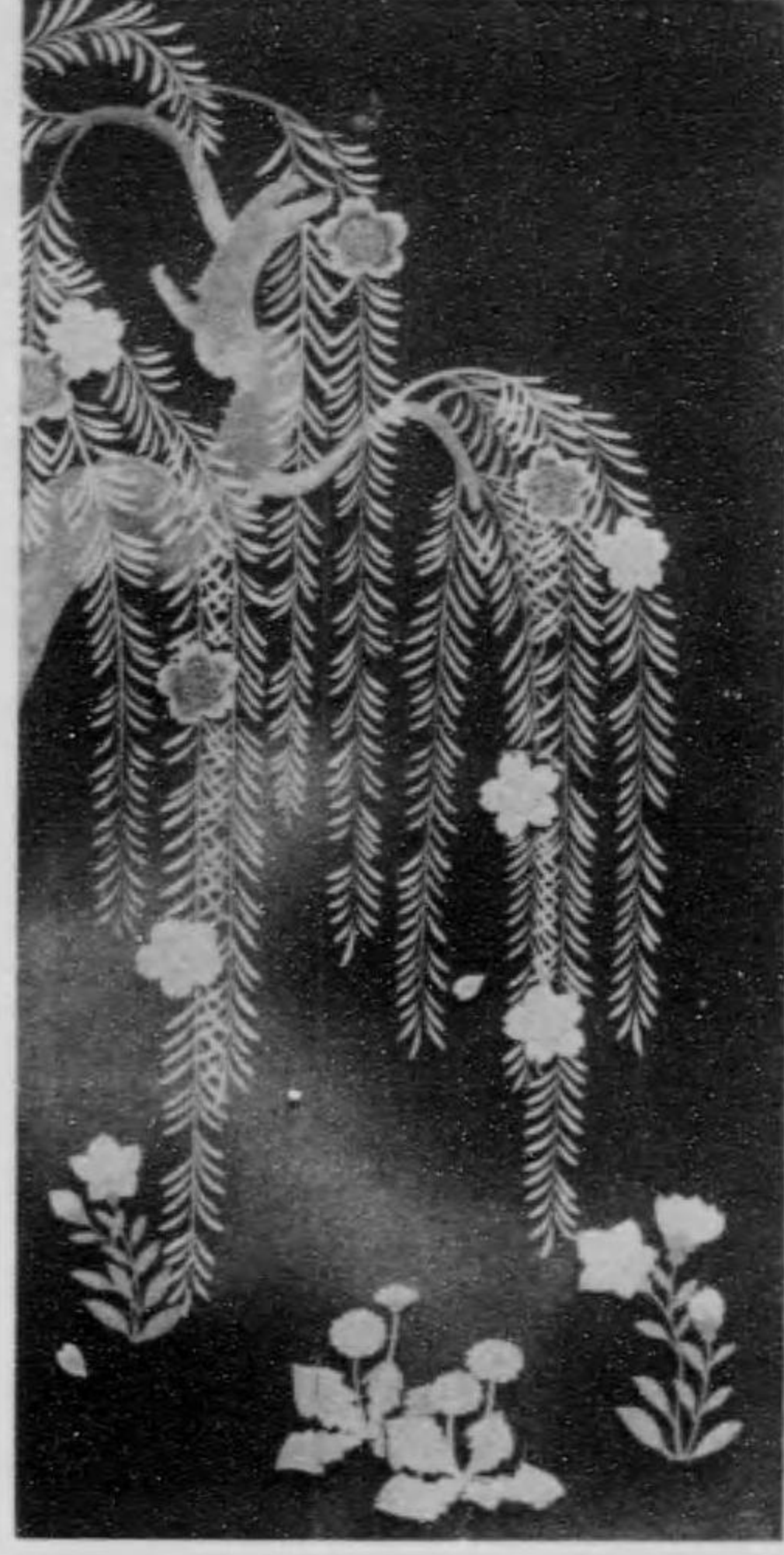
百九



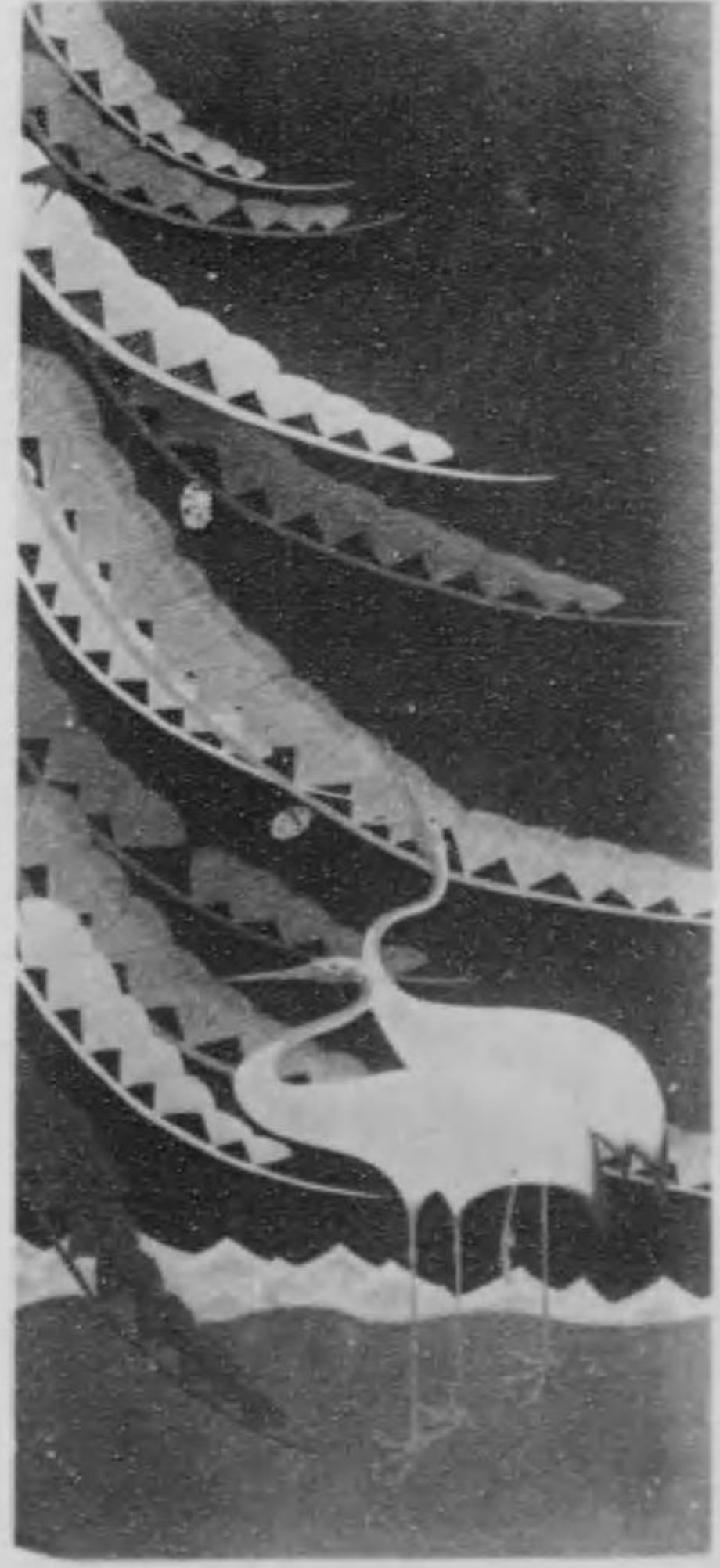
百七



百十二



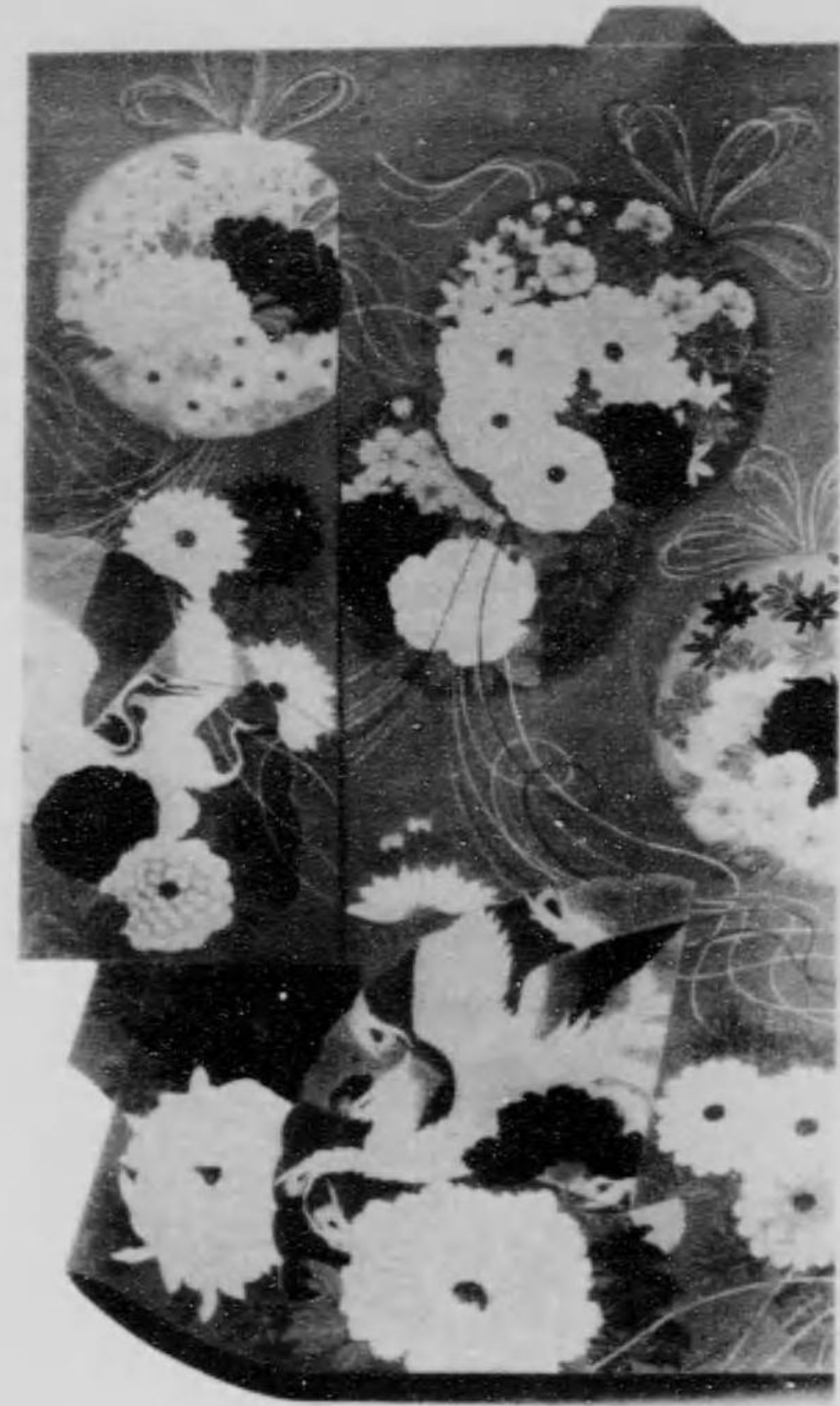
百十



百十三



百十一



百十六



百十四



百十七



百十五



百三十一



百十九



百三十二



百二十

大正十五年十一月五日印刷
大正十五年十一月廿日發行

定價拾圓

不許複製

編輯者 丸菱 吳服店

印刷者 本田 市次郎

發行所

美術書肆 會社 芸

同

美術書肆 會社 芸 艸堂支店

東京市本郷區湯島一丁目一番地
電話 三六〇〇番
東京市本郷區湯島一丁目一番地
電話 三六〇〇番

終